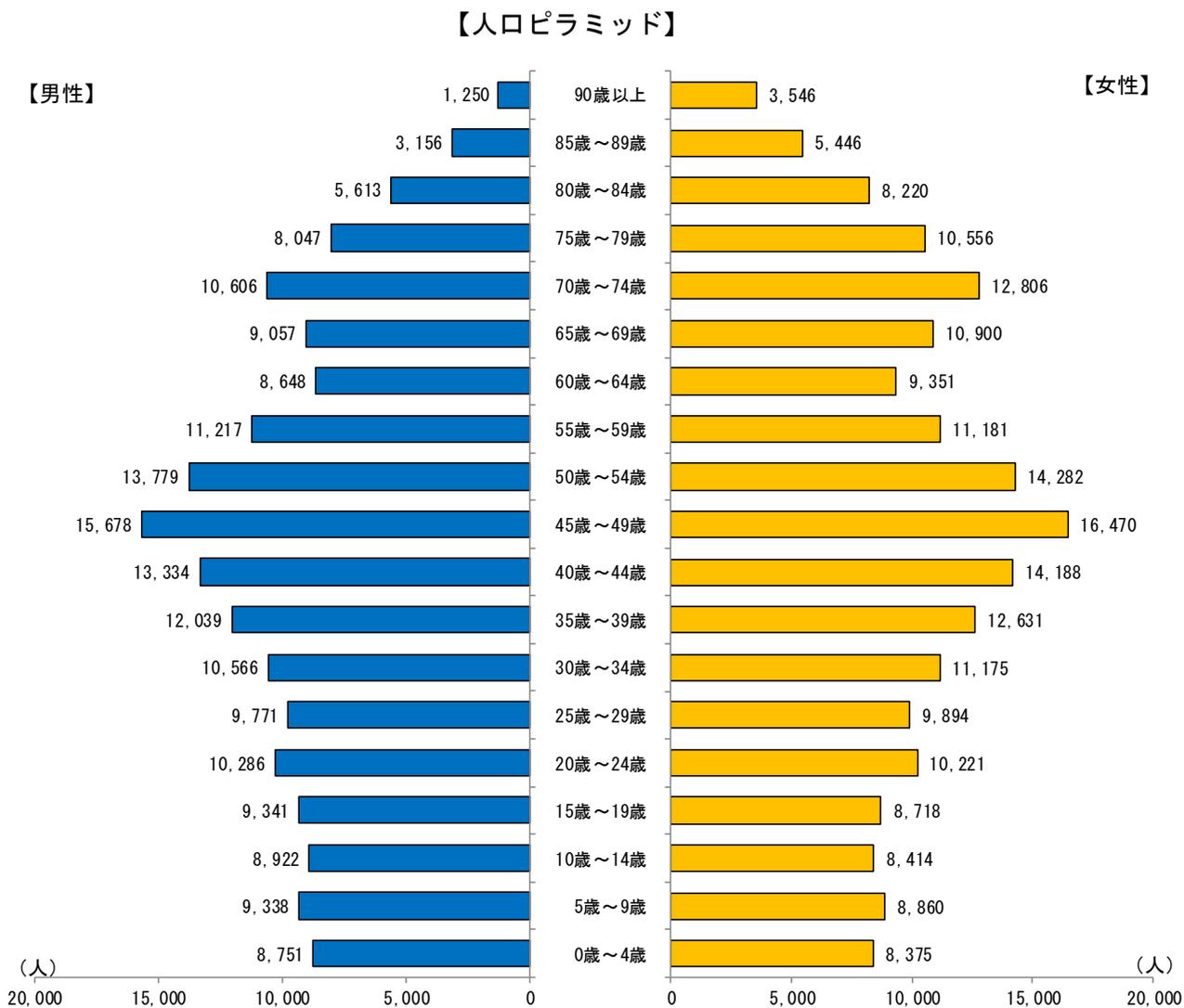


吹田市の高齢者を取り巻く現状

1. 高齢者人口と高齢化率

(1) 現在の人口

令和2年4月末の人口をみると、男女ともに45～49歳が最も多く、男性15,678人、女性16,470人となっています。



※資料：住民基本台帳 令和2年4月末現在

(2) 人口の推移

① 年齢別人口の推移

人口の推移をみると、総人口は増加傾向にあり、令和2年では374,633人となっています。

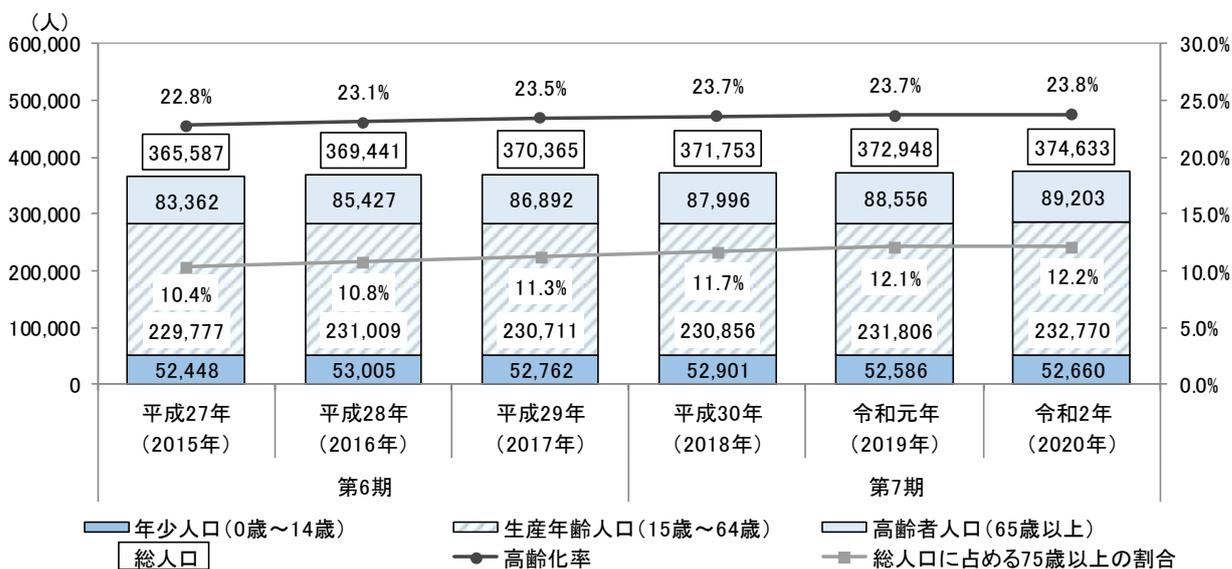
高齢者人口も増加傾向にあり、令和2年では89,203人と、平成27年の83,362人から5,841人増加しています。

高齢化率も少しずつ上昇し、令和2年では23.8%となっています。また、総人口に占める75歳以上の割合は、令和2年で12.2%となっています。

【年齢別人口の推移】

単位：人

区分	第6期			第7期		
	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)
総人口	365,587	369,441	370,365	371,753	372,948	374,633
年少人口(0歳～14歳)	52,448	53,005	52,762	52,901	52,586	52,660
生産年齢人口(15歳～64歳)	229,777	231,009	230,711	230,856	231,806	232,770
40歳～64歳	123,773	124,692	125,353	126,238	127,308	128,128
高齢者人口(65歳以上)	83,362	85,427	86,892	87,996	88,556	89,203
65歳～74歳	45,512	45,393	44,940	44,390	43,397	43,369
75歳～84歳	27,944	29,481	30,561	31,464	32,391	32,436
85歳以上	9,906	10,553	11,391	12,142	12,768	13,398
高齢化率	22.8%	23.1%	23.5%	23.7%	23.7%	23.8%
総人口に占める75歳以上の割合	10.4%	10.8%	11.3%	11.7%	12.1%	12.2%



※資料：住民基本台帳 各年9月末日現在（令和2年のみ4月末）

② 高齢者人口の推移

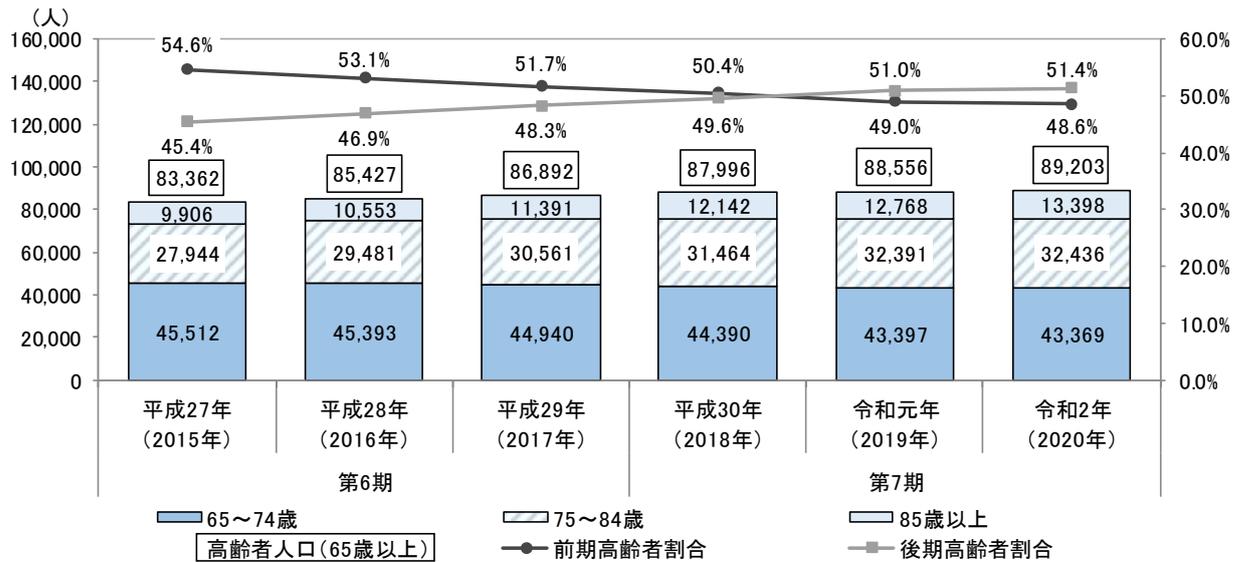
高齢者人口の推移をみると、前期高齢者は減少傾向、後期高齢者は増加傾向にあり、令和2年では前期高齢者が43,369人、後期高齢者が45,834人と、平成27年から前期高齢者2,143人の減少、後期高齢者7,984人の増加となっています。

高齢者人口に占める前期高齢者、後期高齢者の割合は、平成30年に逆転しています。

【高齢者人口の推移】

単位：人

区分	第6期			第7期		
	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)
高齢者人口(65歳以上)	83,362	85,427	86,892	87,996	88,556	89,203
65歳～74歳(前期高齢者)	45,512	45,393	44,940	44,390	43,397	43,369
75歳以上(後期高齢者)	37,850	40,034	41,952	43,606	45,159	45,834
【再掲】75～84歳	27,944	29,481	30,561	31,464	32,391	32,436
【再掲】85歳以上	9,906	10,553	11,391	12,142	12,768	13,398
高齢者人口に占める前期高齢者割合	54.6%	53.1%	51.7%	50.4%	49.0%	48.6%
高齢者人口に占める後期高齢者割合	45.4%	46.9%	48.3%	49.6%	51.0%	51.4%



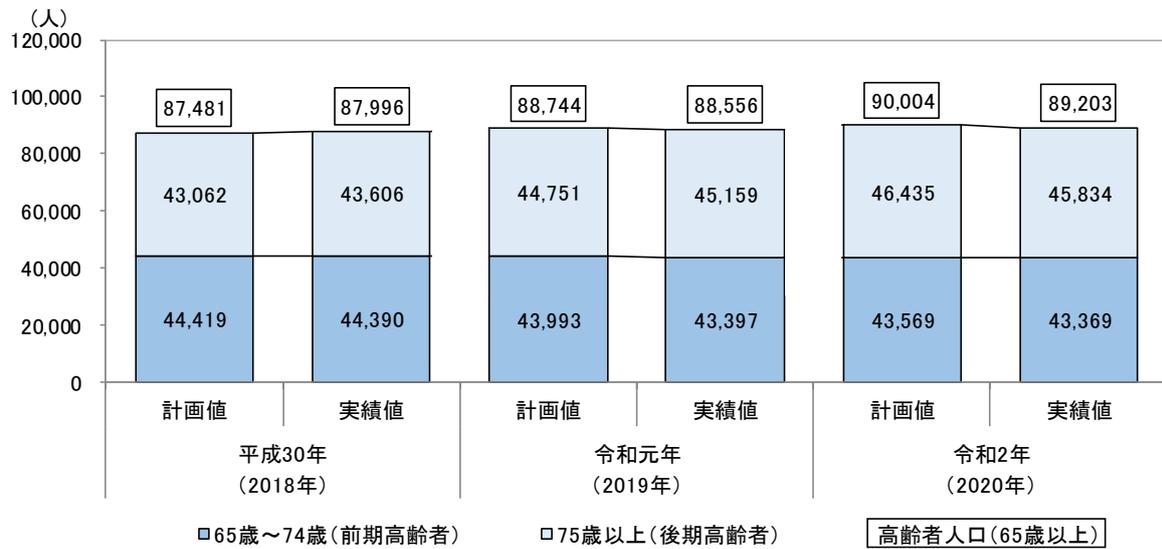
※資料：住民基本台帳 各年9月末日現在 (令和2年のみ4月末)

第7期計画における推計値と比べると、総人口、高齢者人口ともに概ね計画通りに推移していますが、令和元年、令和2年は計画値をやや下回っています。

【高齢者人口の計画対比】

単位：人

区分	平成30年 (2018年)			令和元年 (2019年)			令和2年 (2020年)		
	計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比
総人口	372,016	371,753	99.9%	373,669	372,948	99.8%	375,320	374,633	99.8%
高齢者人口(65歳以上)	87,481	87,996	100.6%	88,744	88,556	99.8%	90,004	89,203	99.1%
65歳～74歳(前期高齢者)	44,419	44,390	99.9%	43,993	43,397	98.6%	43,569	43,369	99.5%
75歳以上(後期高齢者)	43,062	43,606	101.3%	44,751	45,159	100.9%	46,435	45,834	98.7%

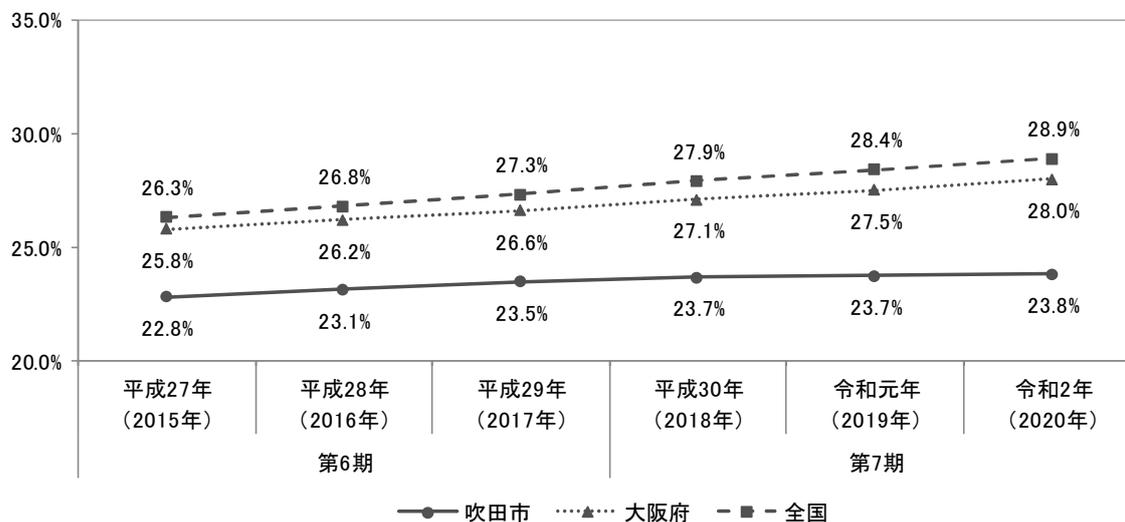


※資料：実績値…住民基本台帳 各年9月末日現在（令和2年のみ4月末）

③ 高齢化率の比較

吹田市の高齢化率は、全国、府と比べて低くなっています。平成27年から令和2年にかけての伸び率も、全国と府を下回っています。

【吹田市と国、大阪府の高齢化率の推移】



※資料：市は住民基本台帳 各年9月末日現在（令和2年のみ4月末）

兵庫府、全国は総務省「国勢調査」および国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

④ サービス整備圏域別人口の推移

サービス整備圏域別人口の推移をみると、いずれの地域でも総人口、高齢者人口ともに増加傾向で推移しています。

高齢化率は、千里山・佐井寺地域、山田・千里丘地域で微増傾向、その他の地域では横ばいで推移しています。

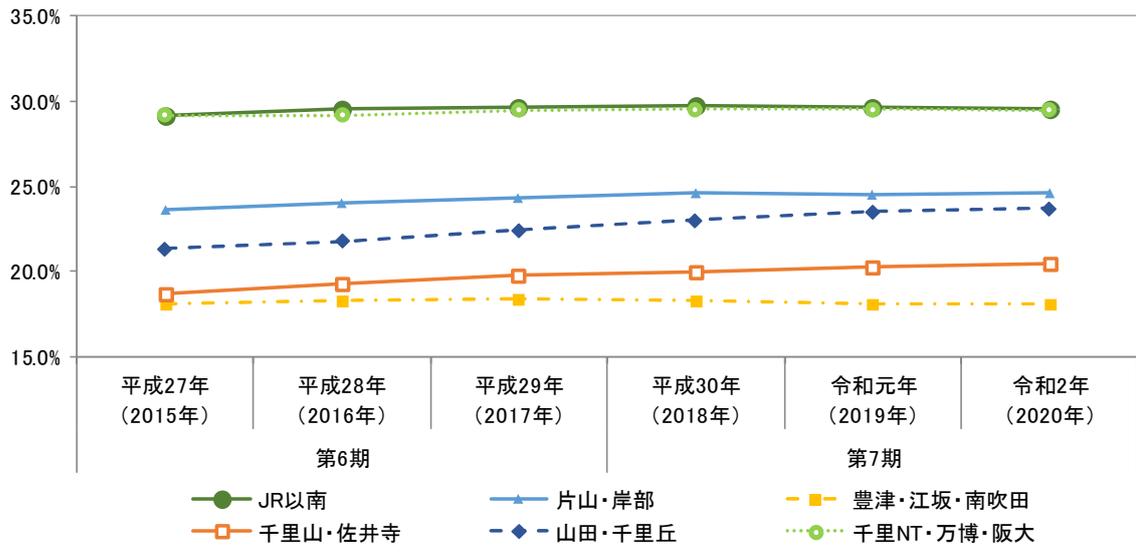
【高齢者人口の推移】

単位：人

区分		第6期			第7期		
		平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)
JR以南	総人口	35,057	34,868	34,830	34,674	34,491	34,484
	高齢者人口(65歳以上)	10,226	10,307	10,317	10,319	10,223	10,175
	65歳～74歳(前期高齢者)	5,198	5,073	4,905	4,757	4,580	4,527
	75歳以上(後期高齢者)	5,028	5,234	5,412	5,562	5,643	5,648
	【再掲】75～84歳	3,668	3,796	3,831	3,932	3,960	3,940
	【再掲】85歳以上	1,360	1,438	1,581	1,630	1,683	1,708
	高齢化率	29.2%	29.6%	29.6%	29.8%	29.6%	29.5%
	総人口に占める75歳以上の割合	14.3%	15.0%	15.5%	16.0%	16.4%	16.4%
片山・岸部	総人口	54,367	54,486	54,487	54,271	54,322	54,471
	高齢者人口(65歳以上)	12,849	13,075	13,273	13,333	13,309	13,379
	65歳～74歳(前期高齢者)	7,034	6,964	6,833	6,654	6,387	6,334
	75歳以上(後期高齢者)	5,815	6,111	6,440	6,679	6,922	7,045
	【再掲】75～84歳	4,253	4,482	4,705	4,844	4,998	5,003
	【再掲】85歳以上	1,562	1,629	1,735	1,835	1,924	2,042
	高齢化率	23.6%	24.0%	24.4%	24.6%	24.5%	24.6%
	総人口に占める75歳以上の割合	10.7%	11.2%	11.8%	12.3%	12.7%	12.9%
豊津・江坂・南吹田	総人口	64,168	65,139	65,999	67,062	68,099	68,624
	高齢者人口(65歳以上)	11,601	11,908	12,106	12,274	12,315	12,427
	65歳～74歳(前期高齢者)	6,727	6,774	6,704	6,658	6,456	6,454
	75歳以上(後期高齢者)	4,874	5,134	5,402	5,616	5,859	5,973
	【再掲】75～84歳	3,652	3,855	3,994	4,101	4,249	4,310
	【再掲】85歳以上	1,222	1,279	1,408	1,515	1,610	1,663
	高齢化率	18.1%	18.3%	18.3%	18.3%	18.1%	18.1%
	総人口に占める75歳以上の割合	7.6%	7.9%	8.2%	8.4%	8.6%	8.7%
千里山・佐井寺	総人口	63,813	64,288	64,346	65,001	65,306	65,624
	高齢者人口(65歳以上)	11,923	12,366	12,720	13,011	13,232	13,432
	65歳～74歳(前期高齢者)	6,958	7,045	7,107	7,151	7,124	7,151
	75歳以上(後期高齢者)	4,965	5,321	5,613	5,860	6,108	6,281
	【再掲】75～84歳	3,529	3,795	4,011	4,187	4,380	4,461
	【再掲】85歳以上	1,436	1,526	1,602	1,673	1,728	1,820
	高齢化率	18.7%	19.2%	19.8%	20.0%	20.3%	20.5%
	総人口に占める75歳以上の割合	7.8%	8.3%	8.7%	9.0%	9.4%	9.6%
山田・千里丘	総人口	82,015	83,598	84,035	83,703	83,417	83,604
	高齢者人口(65歳以上)	17,472	18,193	18,826	19,251	19,593	19,813
	65歳～74歳(前期高齢者)	10,862	10,976	11,044	10,922	10,732	10,751
	75歳以上(後期高齢者)	6,610	7,217	7,782	8,329	8,861	9,062
	【再掲】75～84歳	4,916	5,423	5,851	6,248	6,672	6,765
	【再掲】85歳以上	1,694	1,794	1,931	2,081	2,189	2,297
	高齢化率	21.3%	21.8%	22.4%	23.0%	23.5%	23.7%
	総人口に占める75歳以上の割合	8.1%	8.6%	9.3%	10.0%	10.6%	10.8%
千里NT・万博・阪大	総人口	66,167	67,062	66,668	67,042	67,313	67,826
	高齢者人口(65歳以上)	19,291	19,578	19,650	19,808	19,884	19,977
	65歳～74歳(前期高齢者)	8,733	8,561	8,347	8,248	8,118	8,152
	75歳以上(後期高齢者)	10,558	11,017	11,303	11,560	11,766	11,825
	【再掲】75～84歳	7,926	8,130	8,169	8,152	8,132	7,957
	【再掲】85歳以上	2,632	2,887	3,134	3,408	3,634	3,868
	高齢化率	29.2%	29.2%	29.5%	29.5%	29.5%	29.5%
	総人口に占める75歳以上の割合	16.0%	16.4%	17.0%	17.2%	17.5%	17.4%

※資料：住民基本台帳 各年9月末日現在（令和2年のみ4月末）

【高齢化率の推移】



(3) 将来人口推計

① 年齢別人口の推計

将来人口の推計をみると、総人口は今後も増加傾向にあり、令和5年では377,161人と、令和2年から2,528人増加する見込みとなっています。その後も増加は続き、令和7年(2025年)では378,221人となっていますが、令和22年(2040年)では373,448人と減少しています。

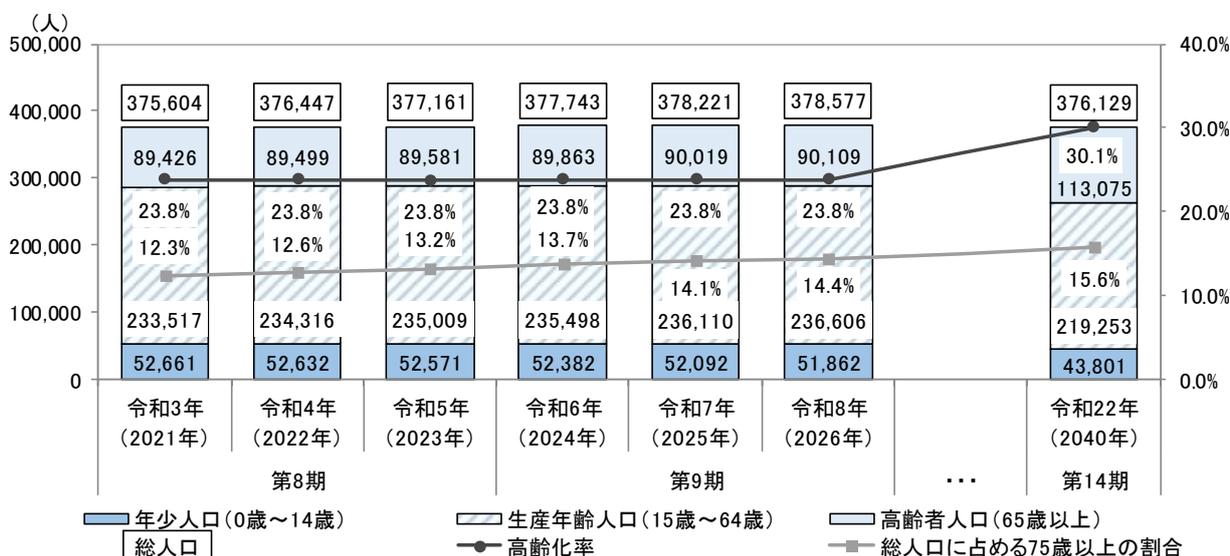
高齢者人口は、今後も増加傾向にあり、令和5年では89,581人と、令和2年から378人増加する見込みとなっています。その後も増加は続き、令和22年(2040年)には113,075人となる見込みです。

高齢化率は、向こう6年は横ばいで推移しますが、総人口に占める75歳以上の割合は微増傾向で推移する見込みです。

【年齢別人口の推計】

区分	第8期			第9期			第14期
	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)	令和22年 (2040年)
総人口	375,604	376,447	377,161	377,743	378,221	378,577	376,129
年少人口(0歳～14歳)	52,661	52,632	52,571	52,382	52,092	51,862	43,801
生産年齢人口(15歳～64歳)	233,517	234,316	235,009	235,498	236,110	236,606	219,253
40歳～64歳	129,053	129,925	131,020	131,685	132,234	132,743	120,476
高齢者人口(65歳以上)	89,426	89,499	89,581	89,863	90,019	90,109	113,075
65歳～74歳	43,412	41,994	39,746	38,013	36,699	35,781	54,231
75歳～84歳	31,684	32,471	34,088	35,772	36,692	37,016	32,151
85歳以上	14,330	15,034	15,747	16,078	16,628	17,312	26,693
高齢化率	23.8%	23.8%	23.8%	23.8%	23.8%	23.8%	30.1%
総人口に占める75歳以上の割合	12.3%	12.6%	13.2%	13.7%	14.1%	14.4%	15.6%

単位:人



※資料：住民基本台帳人口に基づきコーホート変化率法で推計。**令和22年(2040年)**のみ第7期計画策定時における推計人口を調整。

※「コーホート変化率法」は、同年に出生した集団(コーホート)の過去における実績人口の変化率に基づき将来人口を推計する方法。

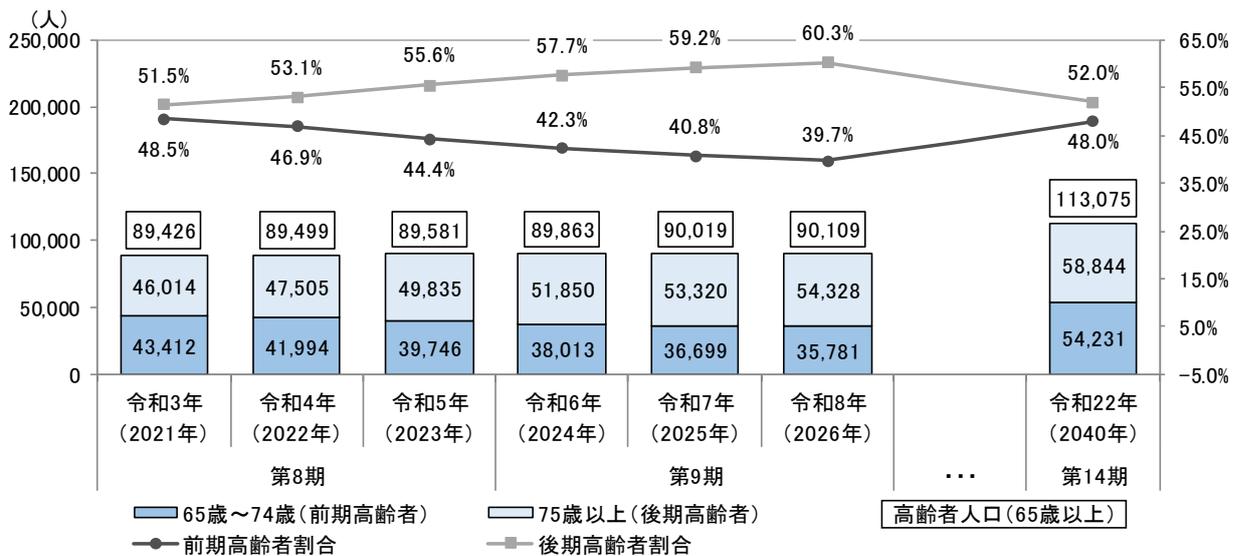
② 高齢者人口の推計

高齢者人口の推移をみると、前期高齢者は令和3年までは増加しますが、令和4年以降減少傾向、後期高齢者は今後も増加傾向となり、令和5年では前期高齢者が39,746人、後期高齢者が49,835人となっています。

高齢者人口に占める前期高齢者、後期高齢者の割合は今後差が開き続け、令和8年では後期高齢者が60.3%となっていますが、令和22年（2040年）には令和3年と同程度の割合に戻る見込みとなっています。

【高齢者人口の推計】

区分	第8期			第9期			第14期
	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)	令和22年 (2040年)
高齢者人口(65歳以上)	89,426	89,499	89,581	89,863	90,019	90,109	113,075
65歳～74歳(前期高齢者)	43,412	41,994	39,746	38,013	36,699	35,781	54,231
75歳以上(後期高齢者)	46,014	47,505	49,835	51,850	53,320	54,328	58,844
【再掲】75～84歳	31,684	32,471	34,088	35,772	36,692	37,016	32,151
【再掲】85歳以上	14,330	15,034	15,747	16,078	16,628	17,312	26,693
前期高齢者割合	48.5%	46.9%	44.4%	42.3%	40.8%	39.7%	48.0%
後期高齢者割合	51.5%	53.1%	55.6%	57.7%	59.2%	60.3%	52.0%



※資料：住民基本台帳人口に基づきコーホート変化率法で推計

令和22年（2040年）のみ第7期計画策定時における推計人口を調整。

③ サービス整備圏域別人口の推計

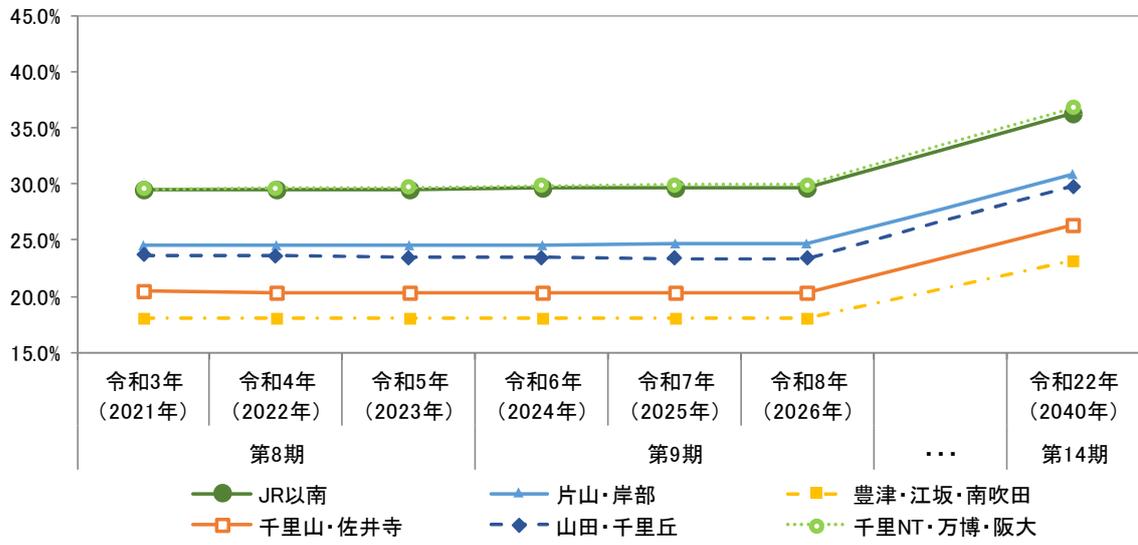
サービス整備圏域別人口の推計をみると、いずれの地域でも令和8年までは高齢化率は横ばいで推移する見込みとなっています。その後、JR以南地域、千里ニュータウン・万博・阪大地域を除く地域では総人口が減少するものの、高齢者数はいずれの地域でも増加し、令和22年(2040年)の高齢化率はJR以南地域、千里ニュータウン・万博・阪大地域で36%を上回っています。

【高齢者人口の推計】

区分		第8期			第9期			単位:人
		令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)	第14期 令和22年 (2040年)
JR以南	総人口	34,621	34,758	34,890	35,010	35,113	35,189	35,635
	高齢者人口(65歳以上)	10,220	10,259	10,304	10,362	10,402	10,423	12,920
	65歳～74歳(前期高齢者)	4,542	4,395	4,155	3,967	3,826	3,725	5,624
	75歳以上(後期高齢者)	5,678	5,864	6,149	6,395	6,576	6,698	7,296
	【再掲】75～84歳	3,851	3,947	4,142	4,346	4,457	4,493	3,905
	【再掲】85歳以上	1,827	1,917	2,007	2,049	2,119	2,205	3,391
	高齢化率	29.5%	29.5%	29.5%	29.6%	29.6%	29.6%	36.3%
	総人口に占める75歳以上の割合	44.4%	42.8%	40.3%	38.3%	36.8%	35.7%	43.5%
片山・岸部	総人口	54,621	54,761	54,888	54,994	55,087	55,158	54,909
	高齢者人口(65歳以上)	13,417	13,438	13,466	13,516	13,551	13,573	16,919
	65歳～74歳(前期高齢者)	6,350	6,145	5,811	5,551	5,355	5,216	7,885
	75歳以上(後期高齢者)	7,067	7,293	7,655	7,965	8,196	8,357	9,034
	【再掲】75～84歳	4,883	5,001	5,254	5,514	5,660	5,718	4,959
	【再掲】85歳以上	2,184	2,292	2,401	2,451	2,536	2,639	4,075
	高齢化率	24.6%	24.5%	24.5%	24.6%	24.6%	24.6%	30.8%
	総人口に占める75歳以上の割合	47.3%	45.7%	43.2%	41.1%	39.5%	38.4%	46.6%
豊津・江坂・南吹田	総人口	68,729	68,815	68,864	68,915	68,968	68,999	67,601
	高齢者人口(65歳以上)	12,435	12,412	12,389	12,402	12,402	12,407	15,667
	65歳～74歳(前期高齢者)	6,451	6,239	5,909	5,658	5,466	5,335	8,105
	75歳以上(後期高齢者)	5,984	6,173	6,480	6,744	6,936	7,072	7,562
	【再掲】75～84歳	4,205	4,307	4,526	4,750	4,875	4,927	4,272
	【再掲】85歳以上	1,779	1,866	1,954	1,994	2,061	2,145	3,290
	高齢化率	18.1%	18.0%	18.0%	18.0%	18.0%	18.0%	23.2%
	総人口に占める75歳以上の割合	51.9%	50.3%	47.7%	45.6%	44.1%	43.0%	51.7%
千里山・佐井寺	総人口	65,767	65,876	65,960	66,017	66,069	66,128	65,172
	高齢者人口(65歳以上)	13,437	13,405	13,371	13,378	13,380	13,392	17,190
	65歳～74歳(前期高齢者)	7,141	6,905	6,543	6,269	6,059	5,917	9,005
	75歳以上(後期高齢者)	6,296	6,500	6,828	7,109	7,321	7,475	8,185
	【再掲】75～84歳	4,352	4,456	4,684	4,915	5,047	5,101	4,423
	【再掲】85歳以上	1,944	2,044	2,144	2,194	2,274	2,374	3,762
	高齢化率	20.4%	20.3%	20.3%	20.3%	20.3%	20.3%	26.4%
	総人口に占める75歳以上の割合	53.1%	51.5%	48.9%	46.9%	45.3%	44.2%	52.4%
山田・千里丘	総人口	83,745	83,805	83,834	83,835	83,840	83,865	83,117
	高齢者人口(65歳以上)	19,816	19,741	19,655	19,631	19,604	19,593	24,757
	65歳～74歳(前期高齢者)	10,773	10,423	9,859	9,423	9,092	8,858	13,403
	75歳以上(後期高齢者)	9,043	9,318	9,796	10,208	10,512	10,735	11,354
	【再掲】75～84歳	6,588	6,740	7,094	7,446	7,653	7,755	6,707
	【再掲】85歳以上	2,455	2,578	2,702	2,762	2,859	2,980	4,647
	高齢化率	23.7%	23.6%	23.4%	23.4%	23.4%	23.4%	29.8%
	総人口に占める75歳以上の割合	54.4%	52.8%	50.2%	48.0%	46.4%	45.2%	54.1%
千里NT・万博・阪大	総人口	68,121	68,432	68,725	68,972	69,144	69,238	69,695
	高齢者人口(65歳以上)	20,101	20,244	20,396	20,574	20,680	20,721	25,622
	65歳～74歳(前期高齢者)	8,155	7,887	7,469	7,145	6,901	6,730	10,209
	75歳以上(後期高齢者)	11,946	12,357	12,927	13,429	13,779	13,991	15,413
	【再掲】75～84歳	7,805	8,020	8,388	8,801	9,000	9,022	7,885
	【再掲】85歳以上	4,141	4,337	4,539	4,628	4,779	4,969	7,528
	高齢化率	29.5%	29.6%	29.7%	29.8%	29.9%	29.9%	36.8%
	総人口に占める75歳以上の割合	40.6%	39.0%	36.6%	34.7%	33.4%	32.5%	39.8%

※資料：市全体の推計人口を、令和2年4月末人口の圏域別構成割合で案分。

【高齢化率の推計】



(4) 世帯数の推移

① 世帯数の推移

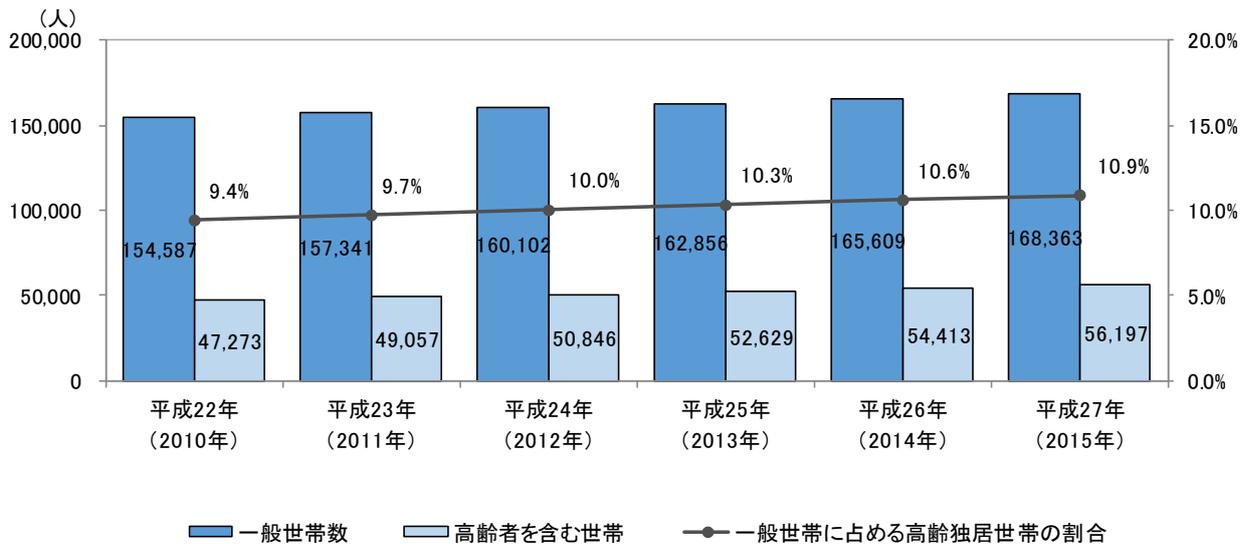
世帯数の推移をみると、一般世帯数は増加傾向にあり、平成27年では168,363世帯と、平成22年の154,587世帯から13,776世帯増加しています。

高齢者を含む世帯についても増加傾向にあり、平成27年では56,197世帯と、平成22年の47,273世帯から8,924世帯増加しています。また、平成27年では高齢独居世帯は18,324世帯、高齢夫婦世帯は15,605世帯となっています。

一般世帯に占める高齢独居世帯の割合も年々上昇し、平成27年では10.9%となっています。

【世帯数の推移】

	単位: 世帯					
	平成12年度 (2000年)	平成17年度 (2005年)	平成22年度 (2010年)	平成25年度 (2013年)	平成26年度 (2014年)	平成27年度 (2015年)
一般世帯数	154,587	157,341	160,102	162,856	165,609	168,363
高齢者を含む世帯	47,273	49,057	50,846	52,629	54,413	56,197
高齢独居世帯	14,539	15,296	16,054	16,811	17,567	18,324
高齢夫婦世帯	12,592	13,194	13,798	14,400	15,003	15,605
一般世帯に占める高齢者を含む世帯の割合	30.6%	31.2%	31.8%	32.3%	32.9%	33.4%
一般世帯に占める高齢独居世帯の割合	9.4%	9.7%	10.0%	10.3%	10.6%	10.9%



※資料：総務省「国勢調査」ただし、国勢調査は5年ごとの指標値のみが公表されているため、それ以外の年度については各指標値を直線で結んだ際に算出される値となっている。

※一般世帯数は、世帯総数から学校の寮・寄宿舎の学生・生徒、病院・療養所などの入院者、社会施設の入所者、矯正施設の入所者等から成る施設等の世帯を除いた世帯数。

※高齢者を含む世帯数は、一般世帯のうち、65歳以上の世帯員が1人以上いる世帯数。

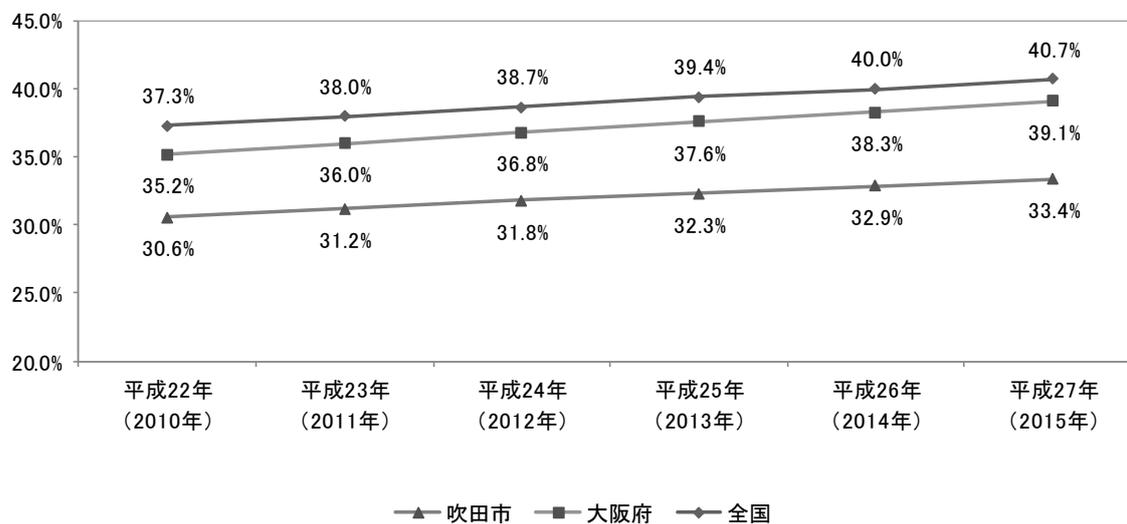
※高齢独居世帯数は、高齢者を含む世帯のうち、世帯員が65歳以上の高齢者1名のみ世帯数。

※高齢夫婦世帯数は、世帯員が夫婦のみの世帯のうち、夫および妻の年齢が65歳以上の世帯数。

② 高齢者を含む世帯の割合の比較

吹田市の一般世帯に占める高齢者を含む世帯の割合は、全国、府と比べて低くなっていますが、平成27年から令和2年にかけて増加傾向にあります。

【吹田市と国、大阪府の高齢者を含む世帯の割合の推移】



(5) 生活保護受給者の推移

生活保護受給者の推移をみると、生活保護を受給している全世帯数は減少傾向にあり、令和元年では4,252世帯と、平成27年の4,411世帯から159世帯減少しています。

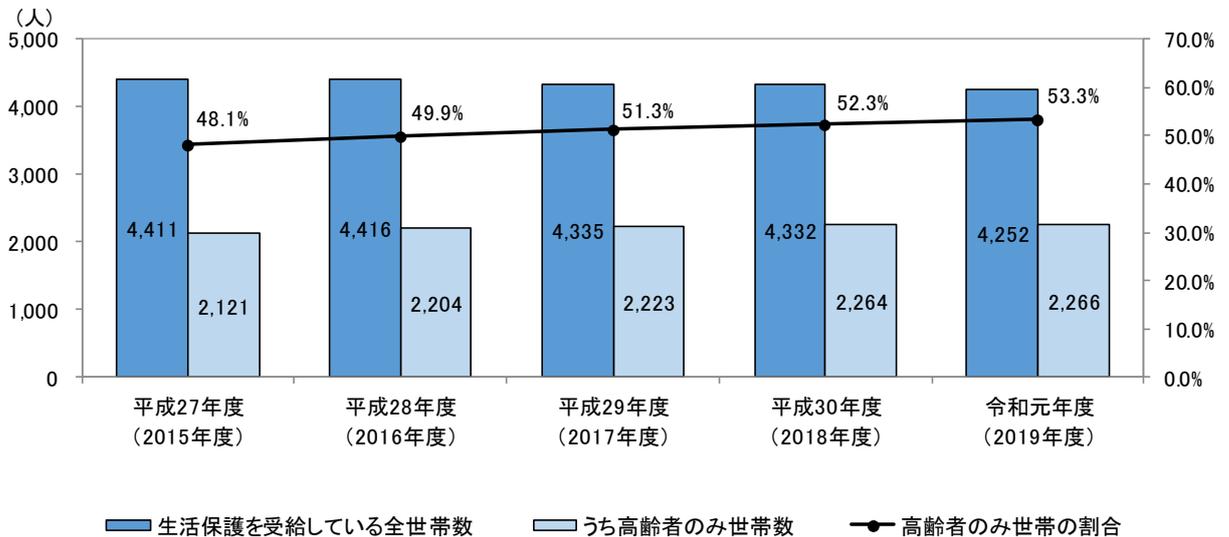
一方で、そのうち高齢者のみ世帯数は増加傾向にあり、平成27年では2,266世帯と、平成22年の2,121世帯から145世帯増加しています。

全世帯数に占める高齢者のみ世帯の割合も年々上昇し、令和元年では53.3%となっています。

【生活保護受給世帯の推移】

単位: 世帯

	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)
生活保護を受給している全世帯数	4,411	4,416	4,335	4,332	4,252
うち高齢者のみ世帯数	2,121	2,204	2,223	2,264	2,266
高齢者のみ世帯の割合	48.1%	49.9%	51.3%	52.3%	53.3%



※資料：吹田市福祉部生活福祉室（各年度末時点）

(6) 就業者数の推移

① 65歳以上の就業者数

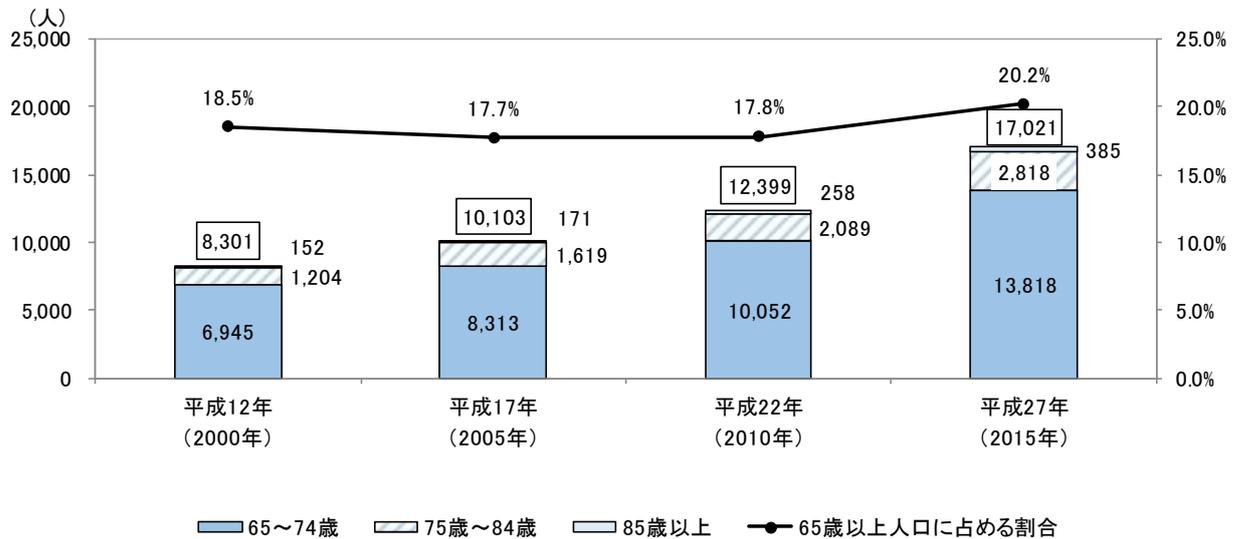
高齢者の就業者数の推移をみると、増加傾向にあり、平成27年では17,021人と、平成12年の8,301人から8,720人増加しています。特に、65～74歳で大きく増加しています。

65歳以上人口に占める就業者数の割合も年々上昇し、平成27年では20.2%となっています。

【65歳以上の就業者数の推移】

単位：人

	平成12年 (2000年)	平成17年 (2005年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)
就業者数	8,301	10,103	12,399	17,021
65～74歳	6,945	8,313	10,052	13,818
75歳～84歳	1,204	1,619	2,089	2,818
85歳以上	152	171	258	385
65歳以上人口に占める割合	18.5%	17.7%	17.8%	20.2%



※資料：総務省「国勢調査」

② シルバー人材センター会員数

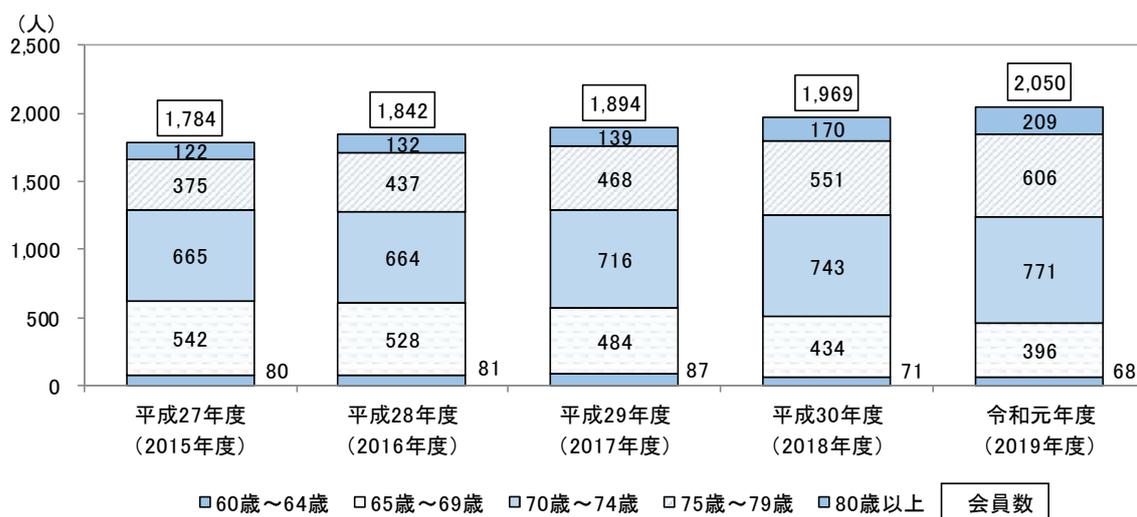
シルバー人材センター会員数の推移をみると、増加傾向にあり、令和元年では 2,050 人と、平成 27 年の 1,784 人から 266 人増加しています。

内訳をみると、60～69 歳で減少、70 歳以上で増加しています。

【シルバー人材センター会員数の推移】

単位：人

	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)
会員数	1,784	1,842	1,894	1,969	2,050
60歳～64歳	80	81	87	71	68
65歳～69歳	542	528	484	434	396
70歳～74歳	665	664	716	743	771
75歳～79歳	375	437	468	551	606
80歳以上	122	132	139	170	209



※資料：吹田市福祉部高齢福祉室（各年度末日現在）

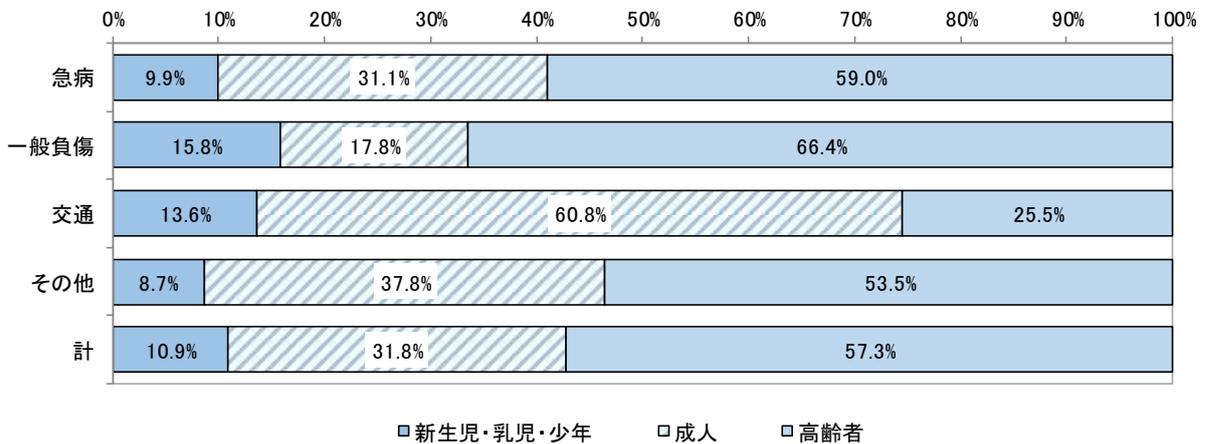
(7) 救急搬送の状況

令和元年の救急搬送の状況をみると、全体の 57.3%が高齢者となっています。交通以外の項目で高齢者が多く、特に一般負傷では 66.4%を占めています。

【年齢区分別事故種別搬送人員構成比】

単位:人

	急病	一般負傷	交通	その他	計
救急搬送件数	12,254	2,892	1,218	2,097	18,461
新生児・乳児・少年	1,214	457	166	183	2,020
構成比	9.9%	15.8%	13.6%	8.7%	10.9%
成人	3,815	514	741	792	5,862
構成比	31.1%	17.8%	60.8%	37.8%	31.8%
高齢者	7,225	1,921	311	1,122	10,579
構成比	59.0%	66.4%	25.5%	53.5%	57.3%



※資料：吹田市消防本部警防救急室

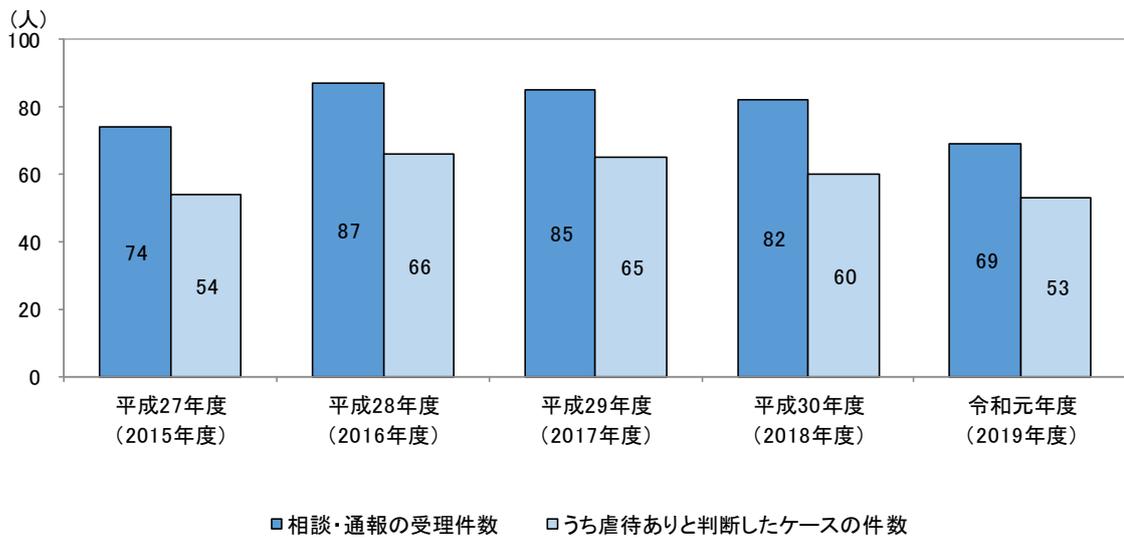
(8) 高齢者虐待の相談・通報件数の推移

高齢者虐待の相談・通報件数の推移をみると、概ね横ばいで推移しており、令和元年では相談・通報の受理件数が69件、うち虐待ありと判断したケースは53件となっています。

【高齢者虐待の相談・通報件数の推移】

単位:件

	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)
相談・通報の受理件数	74	87	85	82	69
うち虐待ありと判断したケースの件数	54	66	65	60	53



※資料：吹田市福祉部高齢福祉室

2. 要支援・要介護認定者数

(1) 要支援・要介護認定者数の推移

① 認定者数の推移

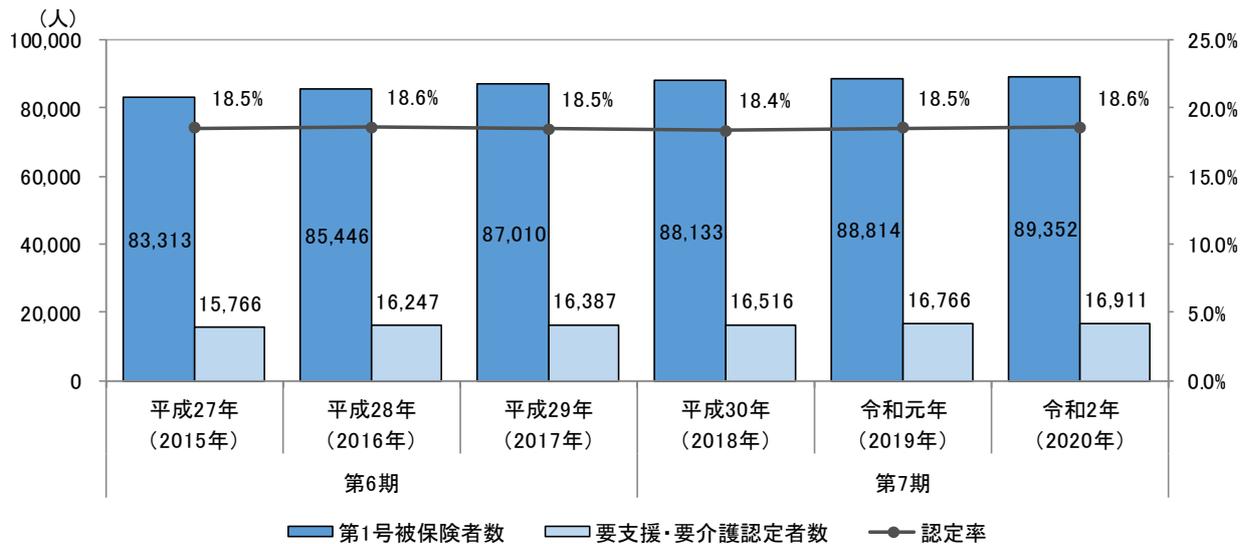
認定者数の推移をみると、増加傾向にあり、令和2年では16,911人と、平成27年の15,766人から1,145人増加しています。

認定率は横ばいで推移し、令和2年では18.6%となっています。

【認定者数の推移】

単位：人

区分	第6期			第7期		
	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)
第1号被保険者数	83,313	85,446	87,010	88,133	88,814	89,352
要支援・要介護認定者数	15,766	16,247	16,387	16,516	16,766	16,911
第1号被保険者	15,429	15,909	16,080	16,200	16,439	16,607
第2号被保険者	337	338	307	316	327	304
認定率	18.5%	18.6%	18.5%	18.4%	18.5%	18.6%



※資料：厚労省「介護保険事業状況報告」（地域包括ケア「見える化」システムより） 各年9月末日現在（令和2年（2020年）のみ2月末）

※本指標の「認定率」は、第1号被保険者の認定者数を第1号被保険者数で除した数。

② 認定者数の内訳の推移

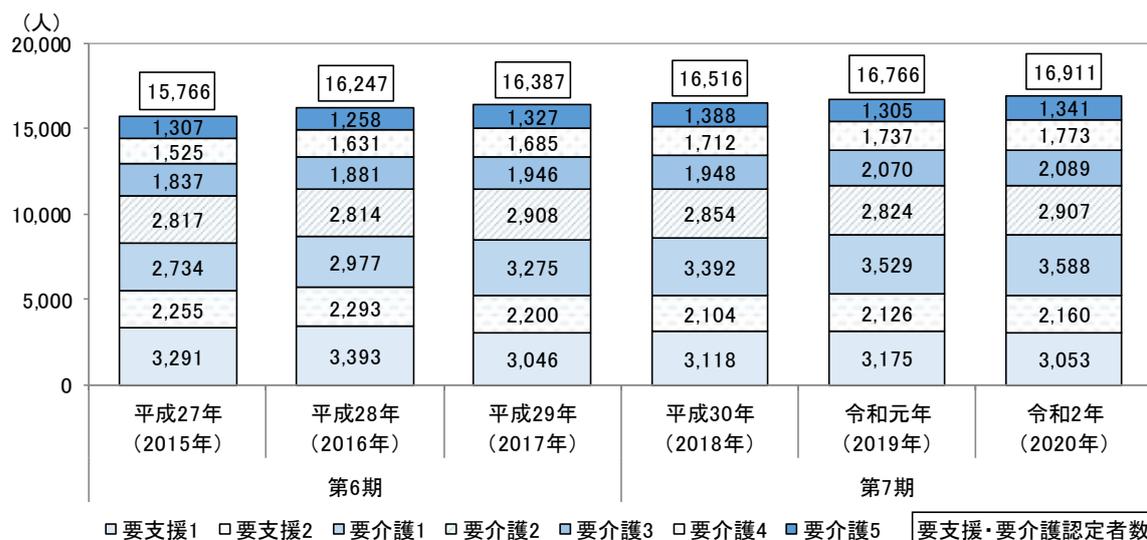
認定者数の内訳の推移をみると、要支援1、2を除くいずれの要介護度でも増加傾向にあります。特に、要介護1は令和2年で3,588人と、平成27年から854人増加しています。

第7期計画における推計値と比べると、概ね計画通りに推移しています。

【認定者数の内訳の推移】

単位：人

区分	第6期			第7期		
	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)
要支援・要介護認定者数	15,766	16,247	16,387	16,516	16,766	16,911
要支援1	3,291	3,393	3,046	3,118	3,175	3,053
要支援2	2,255	2,293	2,200	2,104	2,126	2,160
要介護1	2,734	2,977	3,275	3,392	3,529	3,588
要介護2	2,817	2,814	2,908	2,854	2,824	2,907
要介護3	1,837	1,881	1,946	1,948	2,070	2,089
要介護4	1,525	1,631	1,685	1,712	1,737	1,773
要介護5	1,307	1,258	1,327	1,388	1,305	1,341



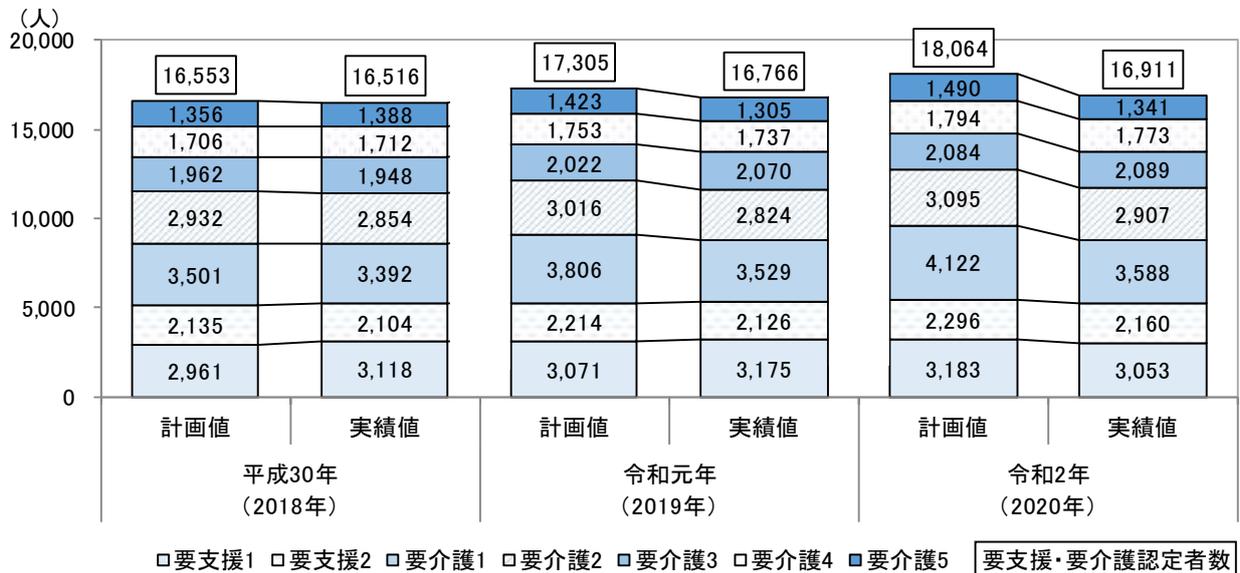
※資料：厚生省「介護保険事業状況報告」（地域包括ケア「見える化」システムより） 各年9月末日現在（令和2年（2020年）のみ2月末）

第7期計画における推計値と比べると、認定者数全体では令和元年、令和2年で計画値を下回っています。内訳をみると、要支援2、要介護1、要介護2で計画値を下回っています。

【認定者数の計画対比】

単位：人

区分	平成30年 (2018年)			令和元年 (2019年)			令和2年 (2020年)		
	計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比	計画値	実績値	計画比
要支援・要介護認定者数	16,553	16,516	99.8%	17,305	16,766	96.9%	18,064	16,911	93.6%
要支援1	2,961	3,118	105.3%	3,071	3,175	103.4%	3,183	3,053	95.9%
要支援2	2,135	2,104	98.5%	2,214	2,126	96.0%	2,296	2,160	94.1%
要介護1	3,501	3,392	96.9%	3,806	3,529	92.7%	4,122	3,588	87.0%
要介護2	2,932	2,854	97.3%	3,016	2,824	93.6%	3,095	2,907	93.9%
要介護3	1,962	1,948	99.3%	2,022	2,070	102.4%	2,084	2,089	100.2%
要介護4	1,706	1,712	100.4%	1,753	1,737	99.1%	1,794	1,773	98.8%
要介護5	1,356	1,388	102.4%	1,423	1,305	91.7%	1,490	1,341	90.0%

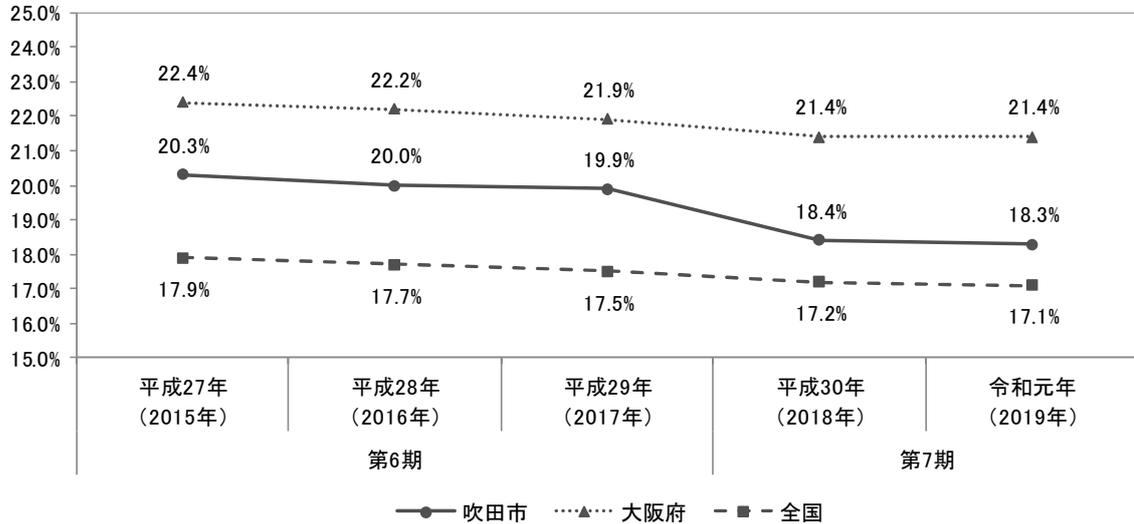


※資料：実績値…厚労省「介護保険事業状況報告」（地域包括ケア「見える化」システムより） 各年9月末日現在（令和2年（2020年）のみ2月末）

③ 認定率の比較

吹田市の認定率は、全国より高く、府より低い水準で推移しています。
近隣 21 市町と比べると、中間程度に位置しています。

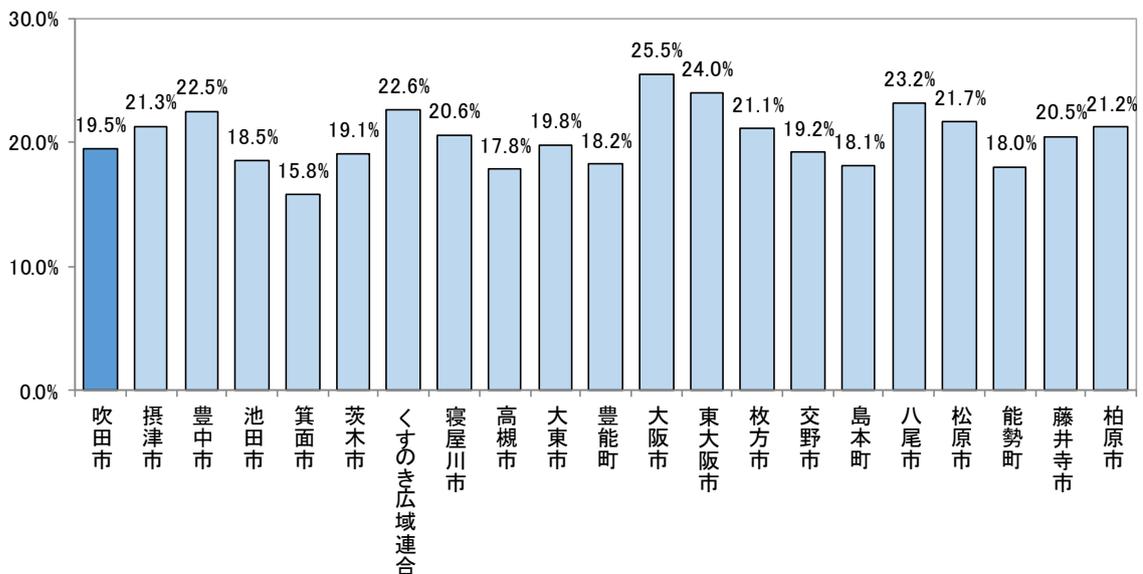
【吹田市と国、大阪府の認定率の推移】



※資料：厚労省「介護保険事業状況報告」（地域包括ケア「見える化」システムより） 各年3月末日現在

※性・年齢構成を考慮しない調整済認定率を使用。計算に用いる標準的な人口構造は平成27年1月1日時点の全国平均の構成。

【近隣市町における認定率の位置づけ】



※資料：厚労省「介護保険事業状況報告」（地域包括ケア「見える化」システムより） 平成30年度

※性・年齢構成を考慮しない調整済認定率を使用。計算に用いる標準的な人口構造は平成30年度の全国的な全国平均の構成。

④ サービス整備圏域別認定者数の推移

サービス整備圏域別認定者数の推移をみると、JR以南地域、豊津・江坂・南吹田地域では令和元年以降横ばい、片山・岸部地域、千里山・佐井寺地域、山田・千里丘地域、千里ニュータウン・万博・阪大地域では増加傾向で推移しています。

認定率は、JR以南地域では増加傾向、千里山・佐井寺地域では減少傾向となっています。

【認定者数の推移】

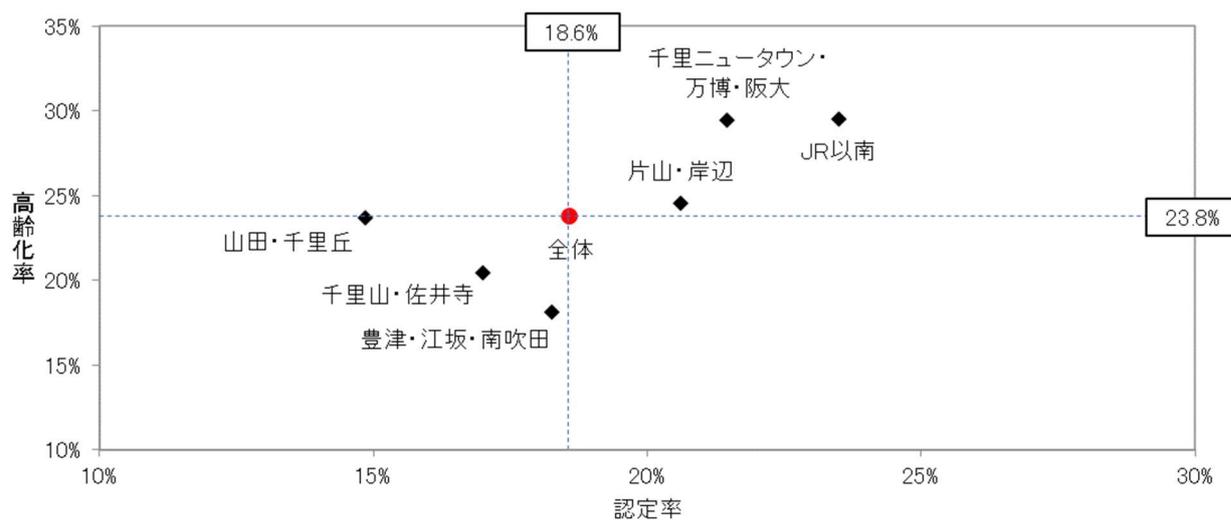
単位：人

区分		第6期			第7期		
		平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)
JR以南	第1号被保険者数	10,226	10,307	10,317	10,319	10,223	10,188
	要支援・要介護認定者数	2,279	2,314	2,341	2,364	2,395	2,394
	要支援	768	760	690	701	728	702
	要介護	1,511	1,554	1,651	1,663	1,667	1,692
	認定率	22.3%	22.5%	22.7%	22.9%	23.4%	23.5%
片山・岸部	第1号被保険者数	12,849	13,075	13,273	13,333	13,309	13,357
	要支援・要介護認定者数	2,574	2,619	2,672	2,681	2,715	2,752
	要支援	870	891	830	819	848	827
	要介護	1,704	1,728	1,842	1,862	1,867	1,925
	認定率	20.0%	20.0%	20.1%	20.1%	20.4%	20.6%
豊津・江坂・ 南吹田	第1号被保険者数	11,601	11,908	12,106	12,274	12,315	12,429
	要支援・要介護認定者数	2,153	2,207	2,220	2,263	2,274	2,269
	要支援	738	723	682	672	678	661
	要介護	1,415	1,484	1,538	1,591	1,596	1,608
	認定率	18.6%	18.5%	18.3%	18.4%	18.5%	18.3%
千里山・佐 井寺	第1号被保険者数	11,923	12,366	12,720	13,011	13,232	13,380
	要支援・要介護認定者数	2,163	2,244	2,243	2,252	2,256	2,274
	要支援	759	780	718	708	690	693
	要介護	1,404	1,464	1,525	1,544	1,566	1,581
	認定率	18.1%	18.1%	17.6%	17.3%	17.0%	17.0%
山田・千里 丘	第1号被保険者数	17,472	18,193	18,826	19,251	19,593	19,749
	要支援・要介護認定者数	2,581	2,685	2,732	2,810	2,880	2,933
	要支援	825	875	846	869	866	856
	要介護	1,756	1,810	1,886	1,941	2,014	2,077
	認定率	14.8%	14.8%	14.5%	14.6%	14.7%	14.9%
千里NT・万 博・阪大	第1号被保険者数	19,291	19,578	19,650	19,808	19,884	19,988
	要支援・要介護認定者数	4,016	4,178	4,179	4,146	4,247	4,289
	要支援	1,586	1,657	1,480	1,453	1,491	1,474
	要介護	2,430	2,521	2,699	2,693	2,755	2,815
	認定率	20.8%	21.3%	21.3%	20.9%	21.4%	21.5%

※介護保険事業状況報告及び吹田市福祉部高齢福祉室の要介護認定データを用いて算出

高齢化率と認定率の状況を見ると、豊津・江坂・南吹田地域、千里山・佐井寺地域では、高齢化率、認定率ともに市全体よりも低く、山田・千里丘地域では、高齢化率は市全体と同程度ですが認定率は低くなっています。片山・岸辺地域では、高齢化率は市全体と同程度ですが認定率は高くなっています。JR以南地域、千里ニュータウン・万博・阪大地域では、高齢化率、認定率ともに市全体よりも高くなっています。

【高齢化率と認定率の状況】



(2) 要支援・要介護認定者の推計

① 認定者数の推計

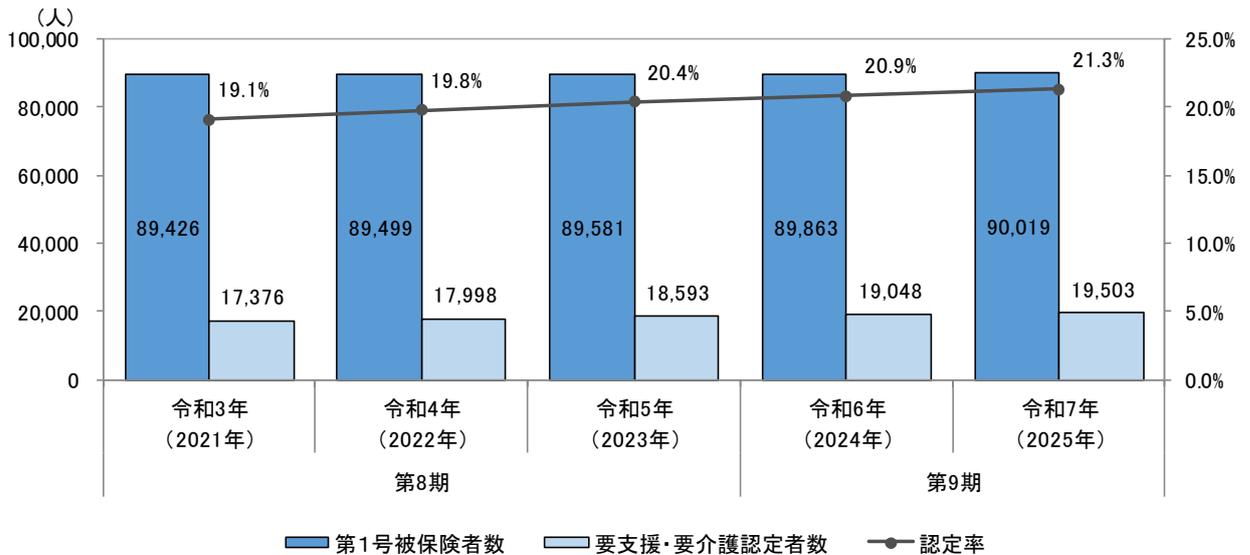
認定者数の推計をみると、今後も増加傾向となり、令和5年では18,593人と、令和2年から1,682人増加する見込みとなっています。その後も増加は続き、令和7年（2025年）では19,503人となっています。

認定率は、令和5年では20.4%、令和7年（2025年）では21.3%となる見込みです。

【認定者数の推計】

単位：人

区分	第8期			第9期	
	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)
第1号被保険者数	89,426	89,499	89,581	89,863	90,019
要支援・要介護認定者数	17,376	17,998	18,593	19,048	19,503
第1号被保険者	17,067	17,688	18,278	18,731	19,184
第2号被保険者	309	310	315	317	319
認定率	19.1%	19.8%	20.4%	20.9%	21.3%



※資料：将来推計人口及び厚労省「介護保険事業状況報告」令和2年（2020年）2月月報をもとに、地域包括ケア「見える化」システムで推計

※現時点では、令和6年は令和5年と令和7年（2025年）の中間値としている。

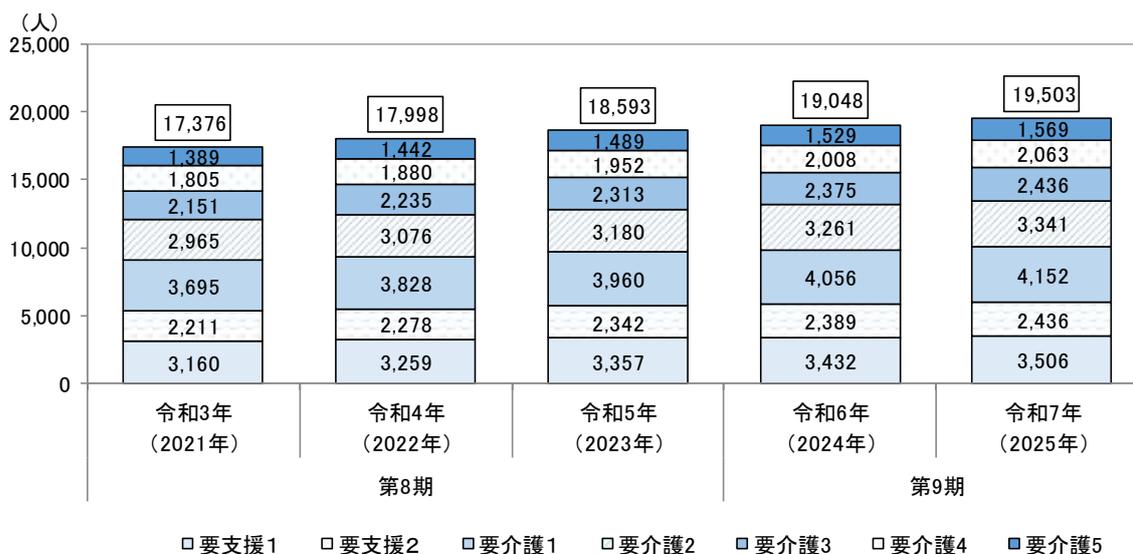
② 認定者数の内訳の推計

認定者数の内訳の推計をみると、いずれの要介護度でも増加傾向にあります。特に、令和7年（2025年）にかけて要支援1、要介護1、要介護2が大きく伸びる見込みとなっており、それぞれ令和2年から453人、564人、434人増加する見込みです。

【認定者数の内訳の推計】

単位：人

区分	第8期			第9期	
	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)
要支援・要介護認定者数	17,376	17,998	18,593	19,048	19,503
要支援1	3,160	3,259	3,357	3,432	3,506
要支援2	2,211	2,278	2,342	2,389	2,436
要介護1	3,695	3,828	3,960	4,056	4,152
要介護2	2,965	3,076	3,180	3,261	3,341
要介護3	2,151	2,235	2,313	2,375	2,436
要介護4	1,805	1,880	1,952	2,008	2,063
要介護5	1,389	1,442	1,489	1,529	1,569



※資料：将来推計人口及び厚労省「介護保険事業状況報告」令和2年（2020年）2月月報をもとに、地域包括ケア「見える化」システムで推計

※現時点では、令和6年は令和5年と令和7年（2025年）の中間値としている。

③ サービス整備圏域別認定者数の推計

【認定者数の推計】

推計方法検討中

3. 認知症高齢者数

(1) 認知症高齢者数の推移

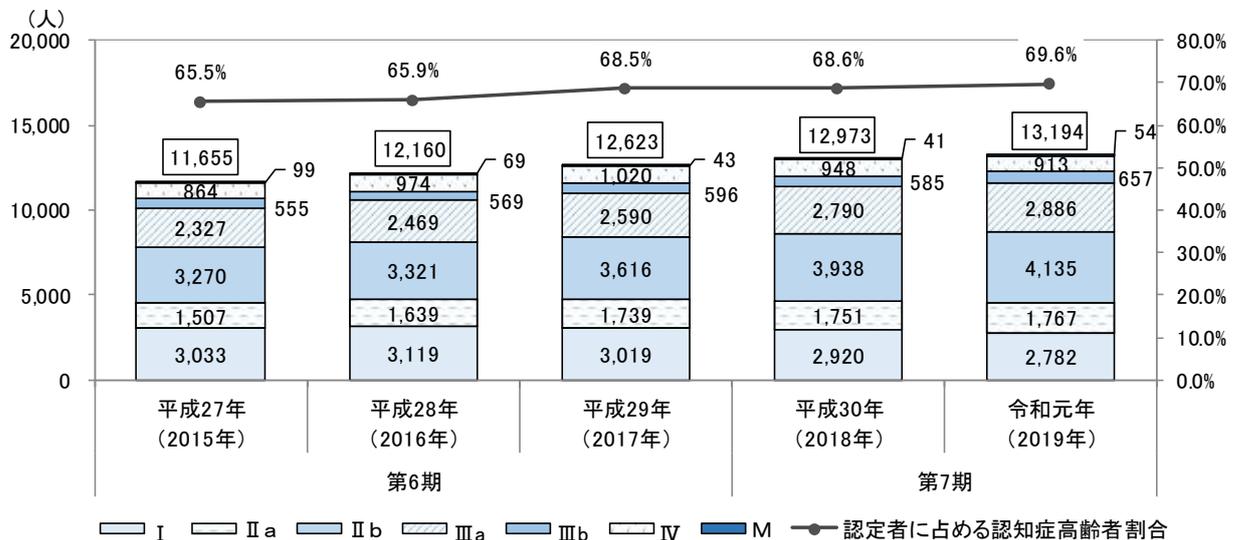
認知症高齢者数の推移をみると、増加傾向にあり、令和元年では 13,194 人と、平成 27 年の 11,655 人から 1,539 人増加しています。内訳をみると、認知症自立度Ⅱb、Ⅲa で特に増加しています。

認定者に占める認知症高齢者割合も増加傾向で推移し、令和元年では 69.6%となっています。

【認知症高齢者数の推移】

単位:人

区分	第6期			第7期	
	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)
要支援・要介護認定者数	17,800	18,445	18,418	18,905	18,950
自立	6,145	6,285	5,795	5,932	5,756
Ⅰ	3,033	3,119	3,019	2,920	2,782
Ⅱa	1,507	1,639	1,739	1,751	1,767
Ⅱb	3,270	3,321	3,616	3,938	4,135
Ⅲa	2,327	2,469	2,590	2,790	2,886
Ⅲb	555	569	596	585	657
Ⅳ	864	974	1,020	948	913
M	99	69	43	41	54
認知症自立度Ⅰ以上認定者数	11,655	12,160	12,623	12,973	13,194
認定者に占める認知症高齢者割合	65.5%	65.9%	68.5%	68.6%	69.6%



※資料：厚生労働省「介護保険総合データベース」 各年 10 月末日現在

※本指標の「認知症自立度」は、認定調査と主治医意見書に基づき、介護認定審査会において最終的に決定された認知症高齢者の日常生活自立度を指す。

(2) 認知症の人の生活場所別人口と推計

認知症の人の生活場所別人口の割合をみると、在宅（その他）が 64.4%と多くなっています。次いで、特別養護老人ホームに入所している人が 13.9%となっています。

【認知症の人の生活場所別人口と推計】

単位：人

		令和2年 (2020年)		令和7年 (2025年)	令和22年 (2040年)
在宅	住宅型有料老人ホーム ^{※1}	408	3.9%		
	サービス付き高齢者向け住宅 ^{※1}	257	2.5%		
	在宅(その他)	6,704	64.4%		
施設	特別養護老人ホーム	1,446	13.9%		
	介護老人保健施設	710	6.8%		
	介護療養型医療施設	5	0.0%		
	介護医療院	5	0.0%		
	認知症高齢者グループホーム	286	2.7%		
	介護付き有料老人ホーム	591	5.7%		
計		10,412	100%		

国の指針が確定次第
調整の予定

※1 市内住宅型有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の戸数に、※2の比率を乗じて算出。

※2 高齢者向け住まいにおける運営実態の多様化に関する実態調査研究（H30）における住宅型有料老人ホーム（非特）・サービス付き高齢者向け住宅（非特）に入居する自立度Ⅱ以上の人の比率（認知症の程度別入居者数）を使用

4. 障がい高齢者数

(1) 障がい高齢者数の推移

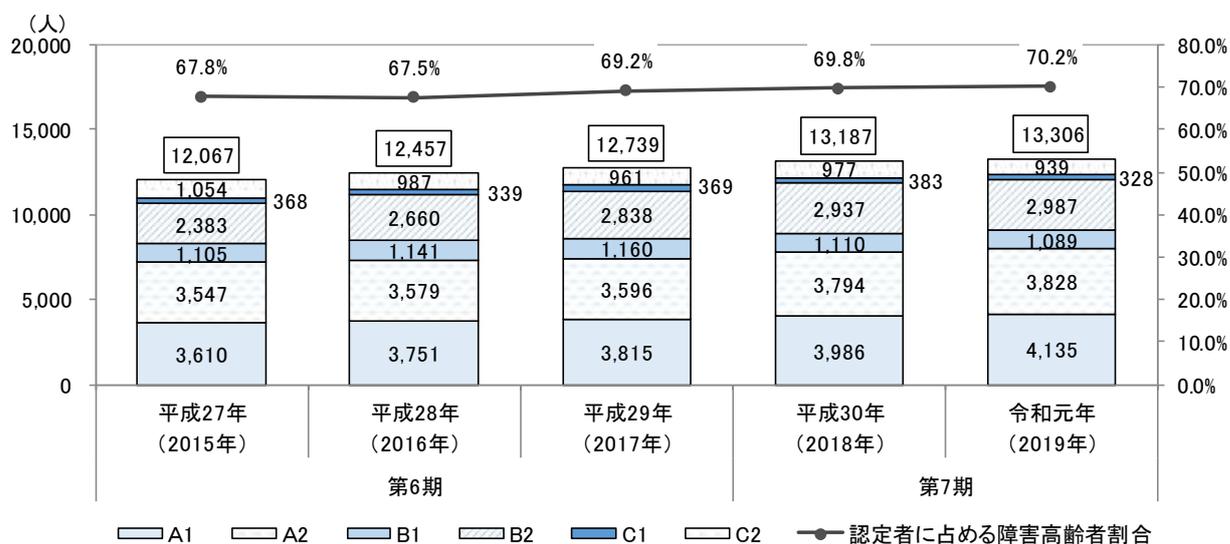
障害自立度 A 以上の高齢者数の推移をみると、増加傾向にあり、令和元年では 13,306 人と、平成 27 年の 12,067 人から 1,239 人増加しています。内訳をみると、障害自立度 A1、B2 で増加しています。

一方、認定者に占める障害自立度 A 以上の高齢者割合も増加傾向で推移し、令和元年では 7 割を超えて 70.2% となっています。

【障がい高齢者数の推移】

単位:人

区分	第6期			第7期	
	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)
要支援・要介護認定者数	17,800	18,445	18,418	18,905	18,950
自立	53	54	64	70	67
J1	979	1,043	867	743	622
J2	4,701	4,891	4,748	4,905	4,955
A1	3,610	3,751	3,815	3,986	4,135
A2	3,547	3,579	3,596	3,794	3,828
B1	1,105	1,141	1,160	1,110	1,089
B2	2,383	2,660	2,838	2,937	2,987
C1	368	339	369	383	328
C2	1,054	987	961	977	939
障害自立度A以上認定者数	12,067	12,457	12,739	13,187	13,306
認定者に占める障害高齢者割合	67.8%	67.5%	69.2%	69.8%	70.2%



※資料：厚生労働省「介護保険総合データベース」 各年 10 月末日現在

※本指標の「障害自立度」は、認定調査と主治医意見書に基づき、介護認定審査会において最終的に決定された障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）を指す。

(2) 障がい手帳所持者数

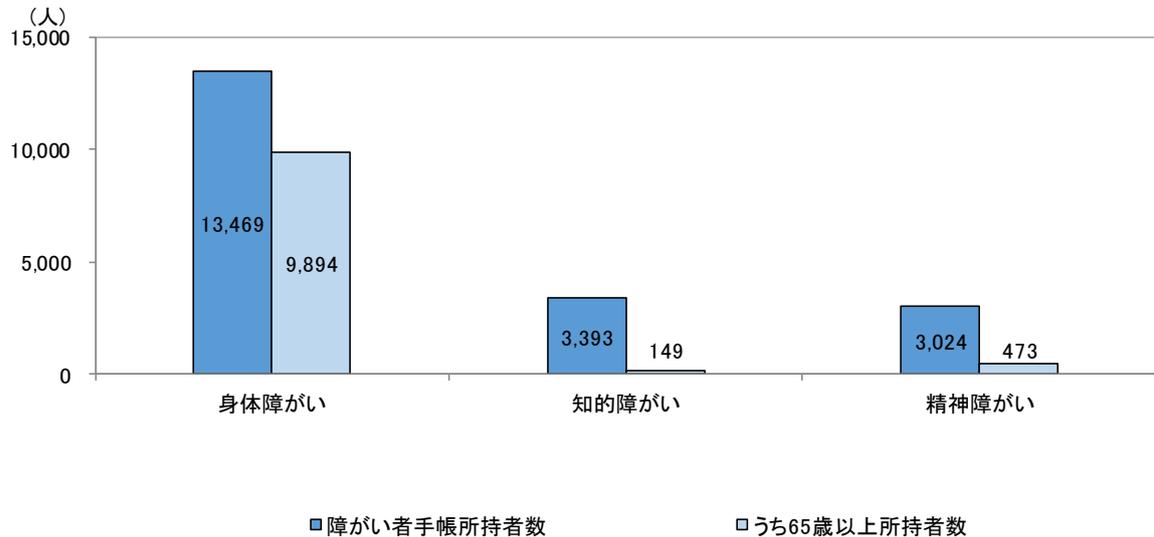
障がい手帳所持者数を見ると、うち65歳以上の高齢者は、身体障がい者が9,894人、知的障がい者が3,393人、精神障がい者が3,024人となっています。

65歳以上人口に占める手帳所持者の割合は、身体障がい者が11.2%、知的障がい者が0.2%、精神障がい者が0.5%となっています。

【障がい手帳所持者数の推移】

単位：人

	身体障がい	知的障がい	精神障がい
障がい者手帳所持者数	13,469	3,393	3,024
うち65歳以上所持者数	9,894	149	473
障がい者手帳所持者数に占める65歳以上の割合	73.5%	4.4%	15.6%
65歳以上人口に占める所持者の割合	11.2%	0.2%	0.5%



※資料：吹田市福祉部障がい福祉室 平成31年4月末日現在

5. 介護人材にかかる需要推計

国の指針が確定次第調整の予定

6. 給付の状況

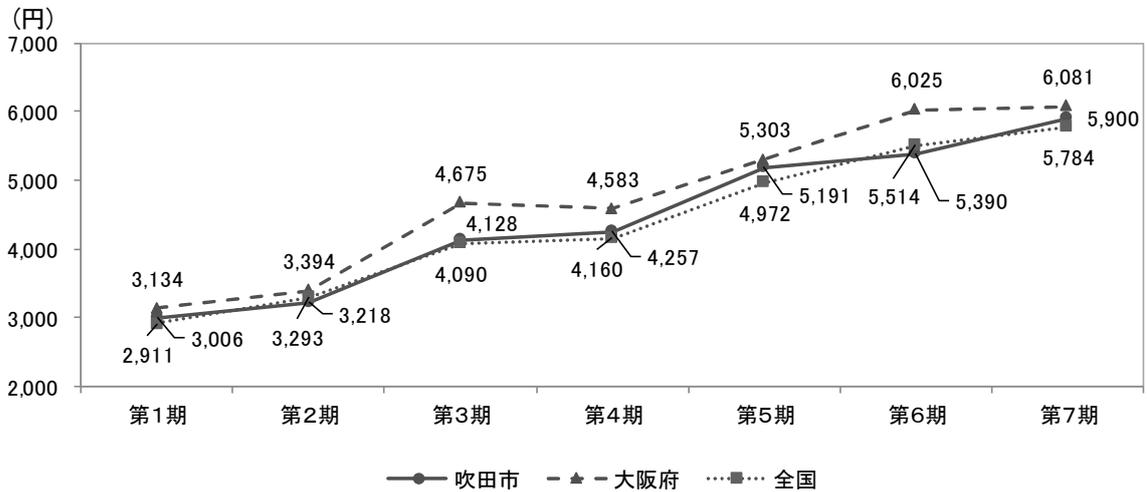
(1) 介護保険料の推移

介護サービスごとの受給者数の推移をみると、居宅サービスは、平成28年以降減少傾向で推移していましたが、令和元年にやや増加しています。地域密着型サービス、施設サービスは、増加傾向で推移しています。

【介護保険料の推移】

単位：円

	第1期 (平成12～14年度)	第2期 (平成15～17年度)	第3期 (平成18～20年度)	第4期 (平成21～23年度)	第5期 (平成24～26年度)	第6期 (平成27～29年度)	第7期 (平成30～ 令和2年度)
吹田市	3,006	3,218	4,128	4,257	5,191	5,390	5,900
大阪府	3,134	3,394	4,675	4,583	5,303	6,025	6,081
全国	2,911	3,293	4,090	4,160	4,972	5,514	5,784



※資料：厚生労働省（大阪府、全国は基準額の平均値）

(2) 介護サービスごとの推移

① 受給者数の推移

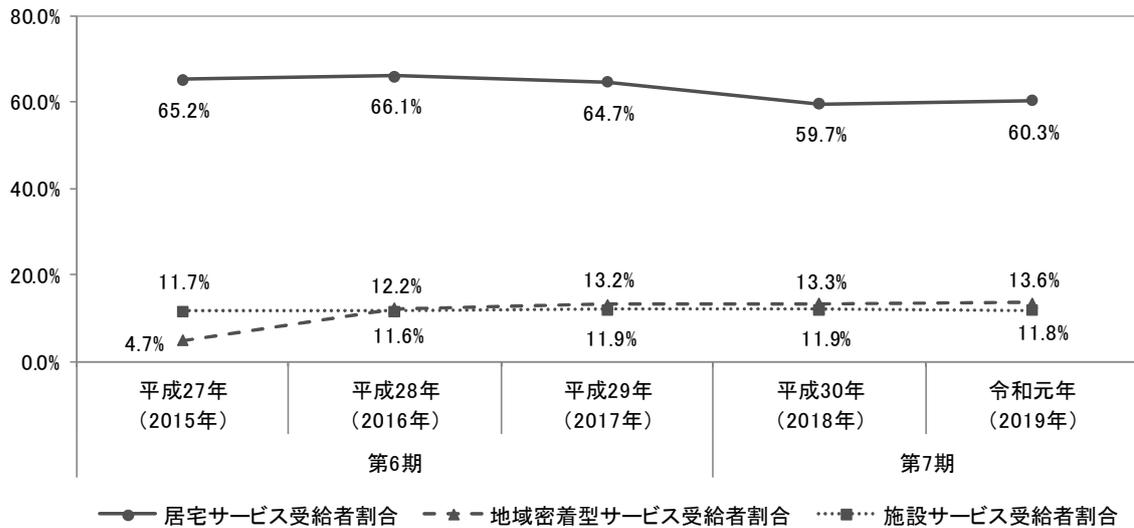
介護サービスごとの受給者数の推移をみると、居宅サービスは、平成28年以降減少傾向で推移していましたが、令和元年にやや増加しています。地域密着型サービス、施設サービスは、増加傾向で推移しています。

【介護サービスごとの受給者数の推移】

単位:人

	第6期			第7期	
	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)
要支援・要介護認定者数	15,766	16,247	16,387	16,516	16,766
居宅サービス受給者数	10,275	10,738	10,599	9,856	10,114
認定者に占める割合	65.2%	66.1%	64.7%	59.7%	60.3%
地域密着型サービス受給者数	745	1,988	2,159	2,190	2,279
認定者に占める割合	4.7%	12.2%	13.2%	13.3%	13.6%
施設サービス受給者数	1,843	1,884	1,958	1,968	1,982
認定者に占める割合	11.7%	11.6%	11.9%	11.9%	11.8%

【認定者に占める介護サービス受給者割合の推移】



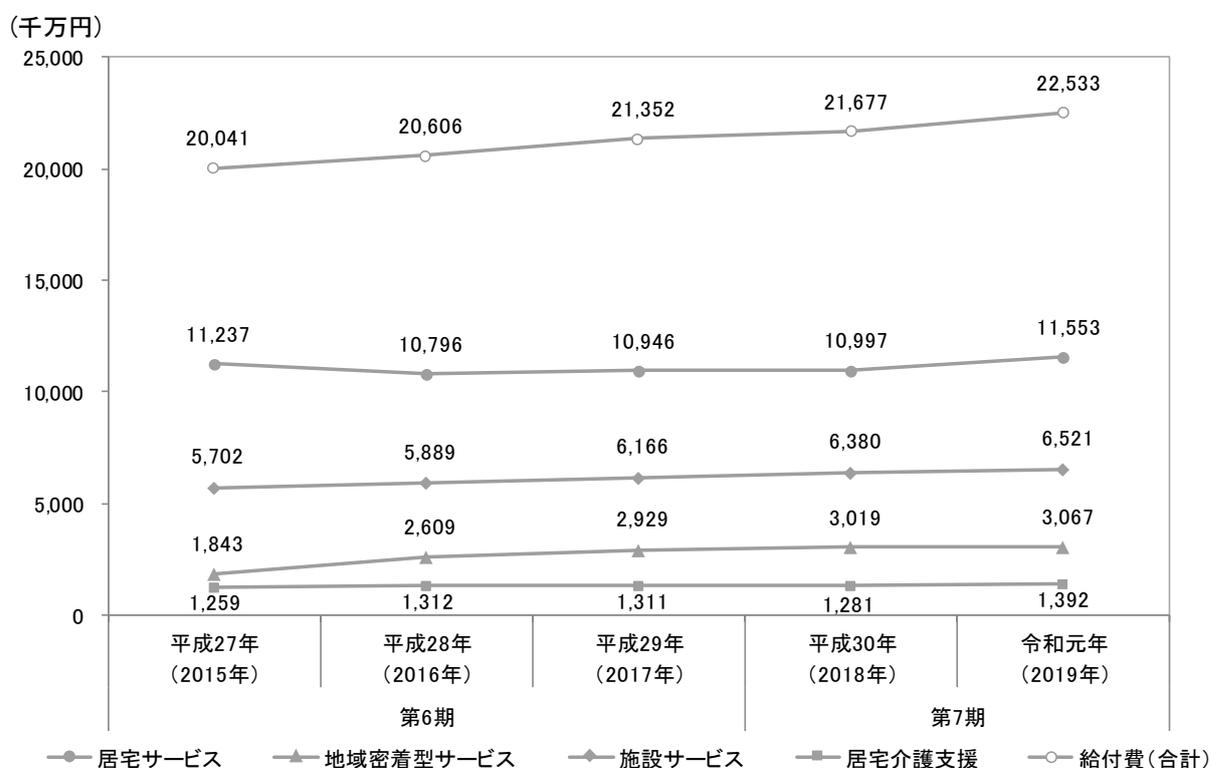
※資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」 各年9月末日現在

② 給付費の推移

介護サービスごとの給付費の推移をみると、いずれのサービスでも増加傾向にあり、総給付費は令和元年で22,533千万円と、平成27年の20,041千万円から約1.1倍となっています。

【介護サービスごとの給付費の推移】

	第6期			第7期	
	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)
給付費(合計)	20,041	20,606	21,352	21,677	22,533
居宅サービス ^{※1}	11,237	10,796	10,946	10,997	11,553
地域密着型サービス ^{※2}	1,843	2,609	2,929	3,019	3,067
施設サービス	5,702	5,889	6,166	6,380	6,521
居宅介護支援 ^{※3}	1,259	1,312	1,311	1,281	1,392



※1 介護予防サービスを含む

※2 地域密着型介護予防サービスを含む

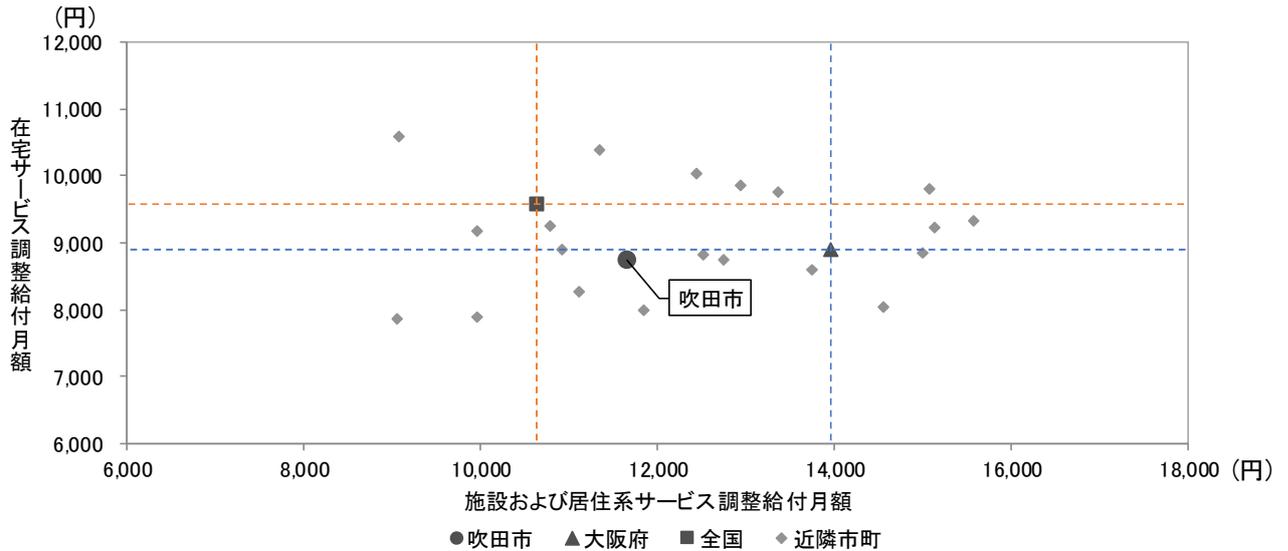
※3 介護予防支援を含む

※資料：厚労省「介護保険事業状況報告（月報）」合計

(4) 第1号被保険者1人あたり給付月額

令和元年の第1号被保険者1人あたり調整給付月額をみると、施設および居住系サービスの給付月額は11,651円、在宅サービスは8,745円となっており、在宅サービスについては全国(10,650円)より低く、府(13,970円)と同程度、施設および居住系サービスについては全国(9,561円)より高く、府(8,908円)より低くなっています。近隣21市町中、施設および居住系サービスは13番目、在宅サービスは15番目に高く、中間程度の位置づけとなっています。

【第1号被保険者1人あたり給付月額】



※資料：厚労省「介護保険総合データベース」、「介護保険事業状況報告（年報）」 平成29年（2017年）
現在

※調整給付月額は、第1号被保険者の性・年齢構成を調整し、単位数に一律10円を乗じ、さらに実効給付率を乗じた数。

※本指標の「在宅サービス調整給付月額」は、在宅サービス給付費の総額を第1号被保険者数で除した数。

※本指標の「施設および居住系サービス調整給付月額」は、第1号被保険者に対する施設および居住系サービス給付費の総額を第1号被保険者数で除した数。

※在宅サービスは、訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護（介護老人保健施設）、短期入所療養介護（介護療養型医療施設等）、福祉用具貸与、介護予防支援・居宅介護支援、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、地域密着型通所介護を指す。

※施設および居住系サービスは、介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、認知症対応型共同生活介護、特定施設入居者生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護を指す。

(4) 介護サービス利用状況の計画対比

① 介護予防サービス

介護予防サービスの利用状況を見ると、介護予防訪問リハビリテーション、介護予防居宅療養管理指導等で計画値を上回っています。一方で、介護予防小規模多機能型居宅介護、介護予防支援等で計画値を下回っています。

【介護予防サービス利用状況の計画対比】

		平成30年度			令和元年度		
		計画値	実績値	計画対比	計画値	実績値	計画対比
(1) 介護予防サービス							
介護予防訪問入浴介護	(回)	0	17	-	0	53	-
	(人)	0	4	-	0	14	-
介護予防訪問看護	(回)	40,033	39,225	98%	46,560	44,888	96%
	(人)	4,416	4,377	99%	5,136	5,087	99%
介護予防訪問リハビリテーション	(回)	2,866	3,511	123%	3,010	3,984	132%
	(人)	288	372	129%	288	423	147%
介護予防居宅療養管理指導	(人)	2,172	2,589	119%	2,496	2,927	117%
介護予防通所リハビリテーション	(人)	2,256	1,927	85%	2,640	2,253	85%
介護予防短期入所生活介護	(日)	702	743	106%	881	669	76%
	(人)	108	147	136%	120	134	112%
介護予防短期入所療養介護(老健)	(日)	0	73	-	0	36	-
	(人)	0	9	-	0	5	-
介護予防短期入所療養介護(病院等)	(日)	0	0	-	0	0	-
	(人)	0	0	-	0	0	-
介護予防福祉用具貸与	(人)	17,688	17,415	98%	20,220	18,708	93%
特定介護予防福祉用具購入費	(人)	588	0	0%	756	0	0%
介護予防住宅改修	(人)	564	0	0%	648	0	0%
介護予防特定施設入居者生活介護	(人)	1,104	1,134	103%	1,260	1,093	87%
(2) 地域密着型介護予防サービス							
介護予防認知症対応型通所介護	(回)	0	97	-	0	76	-
	(人)	0	12	-	0	9	-
介護予防小規模多機能型居宅介護	(人)	252	132	52%	252	104	41%
介護予防認知症対応型共同生活介護	(人)	0	6	-	0	4	-
(3) 介護予防支援							
介護予防支援	(人)	34,320	21,476	63%	35,352	23,273	66%

※資料：厚労省「介護保険事業状況報告（月報）」合計

② 介護サービス

介護サービスの利用状況をみると、訪問リハビリテーション、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問看護、小規模多機能型居宅介護、介護医療院、介護療養型医療施設等で計画値を下回っています。

【介護サービス利用状況の計画対比】

		平成30年度			令和元年度		
		計画値	実績値	計画対比	計画値	実績値	計画対比
(1) 居宅サービス							
訪問介護	(回)	1,210,697	1,165,156	96%	1,296,517	1,279,713	99%
	(人)	44,196	41,462	94%	46,476	42,181	91%
訪問入浴介護	(回)	8,948	8,039	90%	9,257	7,426	80%
	(人)	1,560	1,426	91%	1,584	1,335	84%
訪問看護	(回)	249,026	241,295	97%	271,793	261,666	96%
	(人)	22,500	22,581	100%	24,036	24,276	101%
訪問リハビリテーション	(回)	36,227	28,372	78%	43,537	28,561	66%
	(人)	2,964	2,519	85%	3,432	2,514	73%
居宅療養管理指導	(人)	32,172	31,605	98%	35,388	34,039	96%
通所介護	(回)	288,646	265,152	92%	303,491	274,944	91%
	(人)	29,148	27,077	93%	30,528	28,473	93%
通所リハビリテーション	(回)	76,984	67,323	87%	80,579	69,857	87%
	(人)	9,240	8,373	91%	9,636	8,622	89%
短期入所生活介護	(日)	75,781	75,910	100%	78,018	72,451	93%
	(人)	7,560	7,372	98%	7,716	6,932	90%
短期入所療養介護(老健)	(日)	13,000	12,387	95%	14,864	11,484	77%
	(人)	1,452	1,396	96%	1,608	1,319	82%
短期入所療養介護(病院等)	(日)	0	0	-	0	0	-
	(人)	0	0	-	0	0	-
福祉用具貸与	(人)	56,520	55,015	97%	59,364	57,559	97%
特定福祉用具購入費	(人)	1,296	0	0%	1,368	0	0%
住宅改修費	(人)	1,020	0	0%	1,164	0	0%
特定施設入居者生活介護	(人)	6,780	6,851	101%	7,236	7,073	98%
(2) 地域密着型サービス							
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	(人)	912	652	71%	1,584	749	47%
夜間対応型訪問介護	(人)	252	83	33%	276	11	4%
認知症対応型通所介護	(回)	24,437	22,503	92%	29,683	19,550	66%
	(人)	2,208	2,162	98%	2,532	1,886	74%
小規模多機能型居宅介護	(人)	1,812	1,311	72%	1,824	1,229	67%
認知症対応型共同生活介護	(人)	3,228	3,205	99%	3,660	3,112	85%
地域密着型特定施設入居者生活介護	(人)	0	0	-	0	0	-
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	(人)	2,052	2,045	100%	3,444	2,043	59%
看護小規模多機能型居宅介護	(人)	0	35	-	588	51	9%
地域密着型通所介護	(回)	150,823	147,414	98%	163,436	154,584	95%
	(人)	17,940	17,378	97%	19,272	17,986	93%

	平成30年度			令和元年度			
	計画値	実績値	計画対比	計画値	実績値	計画対比	
(3)施設サービス							
介護老人福祉施設	(人)	14,856	14,834	100%	14,856	14,868	100%
介護老人保健施設	(人)	9,024	8,950	99%	9,024	8,869	98%
介護医療院	(人)	252	8	3%	444	31	7%
介護療養型医療施設	(人)	168	81	48%	168	56	33%
(4)居宅介護支援							
居宅介護支援	(人)	86,112	83,908	97%	90,024	84,403	94%

※資料：厚労省「介護保険事業状況報告（月報）」合計

(5) 給付費の計画対比

① 介護予防サービス

介護予防サービスの給付費をみると、介護予防訪問リハビリテーションで計画値を上回っています。一方で、特定介護予防福祉用具購入費、介護予防住宅改修、介護予防小規模多機能型居宅介護、介護予防支援等で計画値を下回っています。

【介護予防サービス給付費の計画対比】

単位：千円

	平成30年度			令和元年度		
	計画値	実績値	計画対比	計画値	実績値	計画対比
(1)介護予防サービス						
介護予防訪問入浴介護	0	148	-	0	464	-
介護予防訪問看護	136,674	128,969	94%	159,028	147,133	93%
介護予防訪問リハビリテーション	8,297	10,197	123%	8,717	11,653	134%
介護予防居宅療養管理指導	24,614	28,978	118%	28,424	31,713	112%
介護予防通所リハビリテーション	70,300	63,173	90%	83,349	73,314	88%
介護予防短期入所生活介護	4,853	4,742	98%	6,173	4,434	72%
介護予防短期入所療養介護(老健)	0	501	-	0	279	-
介護予防短期入所療養介護(病院等)	0	0	-	0	0	-
介護予防福祉用具貸与	126,101	124,241	99%	143,397	133,693	93%
特定介護予防福祉用具購入費	19,839	13,546	68%	25,506	11,205	44%
介護予防住宅改修	55,884	39,652	71%	64,201	36,531	57%
介護予防特定施設入居者生活介護	80,569	75,148	93%	93,350	72,680	78%
(2)地域密着型介護予防サービス						
介護予防認知症対応型通所介護	0	799	-	0	622	-
介護予防小規模多機能型居宅介護	14,339	6,645	46%	14,346	6,150	43%
介護予防認知症対応型共同生活介護	0	442	-	0	663	-
(3)介護予防支援						
介護予防支援	165,804	103,673	63%	170,866	114,057	67%
合計	707,274	600,856	85%	797,357	644,590	81%

※資料：厚労省「介護保険事業状況報告（月報）」合計

② 介護サービス

介護サービスの給付費をみると、訪問リハビリテーション、特定福祉用具購入費、住宅改修、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問看護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、介護医療院、介護療養型医療施設等で計画値を下回っています。

【介護サービス給付費の計画対比】

単位：千円

	平成30年度			令和元年度		
	計画値	実績値	計画対比	計画値	実績値	計画対比
(1) 居宅サービス						
訪問介護	3,495,644	3,252,516	93%	3,744,373	3,534,896	94%
訪問入浴介護	112,338	100,958	90%	116,265	92,923	80%
訪問看護	1,071,652	1,020,060	95%	1,167,456	1,100,321	94%
訪問リハビリテーション	111,943	84,822	76%	134,671	85,794	64%
居宅療養管理指導	495,311	486,332	98%	544,499	529,725	97%
通所介護	2,155,734	1,973,002	92%	2,262,578	2,023,591	89%
通所リハビリテーション	680,079	572,880	84%	711,709	595,729	84%
短期入所生活介護	655,083	654,885	100%	673,342	634,150	94%
短期入所療養介護(老健)	138,383	133,680	97%	158,104	126,032	80%
短期入所療養介護(病院等)	0	0	-	0	0	-
福祉用具貸与	825,303	794,843	96%	863,815	823,696	95%
特定福祉用具購入費	46,494	35,053	75%	49,073	37,006	75%
住宅改修費	89,388	58,101	65%	102,286	55,109	54%
特定施設入居者生活介護	1,310,261	1,340,313	102%	1,394,580	1,391,185	100%
(2) 地域密着型サービス						
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	154,214	106,419	69%	262,865	123,093	47%
夜間対応型訪問介護	11,814	4,483	38%	13,189	1,477	11%
認知症対応型通所介護	249,845	232,545	93%	306,979	204,986	67%
小規模多機能型居宅介護	353,076	255,122	72%	365,391	244,865	67%
認知症対応型共同生活介護	820,708	799,764	97%	930,945	797,828	86%
地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	-	0	0	-
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	545,974	578,742	106%	916,968	593,122	65%
看護小規模多機能型居宅介護	0	8,011	-	147,120	13,189	9%
地域密着型通所介護	1,077,225	1,026,281	95%	1,169,010	1,080,647	92%
(3) 施設サービス						
介護老人福祉施設	3,826,035	3,851,195	101%	3,827,748	3,921,066	102%
介護老人保健施設	2,471,961	2,495,533	101%	2,473,068	2,566,174	104%
介護医療院	89,448	3,047	3%	154,790	12,322	8%
介護療養型医療施設	60,154	30,554	51%	60,181	21,908	36%
(4) 居宅介護支援						
居宅介護支援	1,272,057	1,177,395	93%	1,328,614	1,277,690	96%
合計	22,120,124	21,076,539	95%	23,879,619	21,888,524	92%

※資料：厚労省「介護保険事業状況報告（月報）」合計

③ 総給付費

総給付費をみると、平成30年度については各サービス概ね計画値通り、令和元年度については90%程度となっています。

【サービス総給付費の計画対比】

単位：千円

	平成30年度			令和元年度		
	計画値	実績値	計画対比	計画値	実績値	計画対比
居宅サービス ^{※1}	11,714,744	10,996,742	92%	12,534,896	11,553,256	89%
地域密着型サービス ^{※2}	3,227,195	3,019,255	101%	4,126,813	3,066,642	86%
施設サービス	6,447,598	6,380,330	99%	6,515,787	6,521,469	100%
居宅介護支援 ^{※3}	1,437,861	1,281,068	99%	1,499,480	1,391,747	100%
合計	22,827,398	21,677,395	99%	24,676,976	22,533,114	100%

※1 介護予防サービスを含む

※2 地域密着型介護予防サービスを含む

※3 介護予防支援を含む

※資料：厚労省「介護保険事業状況報告（月報）」合計